

参考資料 1

交通行動調査結果【アンケート調査】

1. 高齢者アンケート調査結果
 2. 子育て世帯アンケート調査結果
 3. 調布市民アンケート調査結果
 4. 小学生保護者アンケート調査結果
 5. アンケート調査結果まとめ
- ＜参考＞調査対象地域の考え方

1. 高齢者アンケート調査結果

● 調査概要

■ 対象者

住民基本台帳より下記のエリアにお住まいの65歳以上の方を対象に無作為抽出

- ・ 鉄道駅から500m、バス停から200m以遠の面積比率が25%以上の町字
- ・ 令和5年度アンケートでバスに対する不満が50%以上の町字

※詳細は参考資料を参照

■ 調査票回答人数／配布人数

682人／ 2,000人（回答率：34.1%）

（郵送回答：610人、WEB回答：72人）

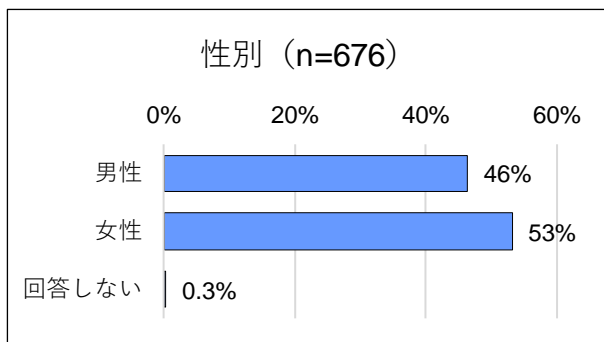
1. 高齢者アンケート調査結果

● 回答者について

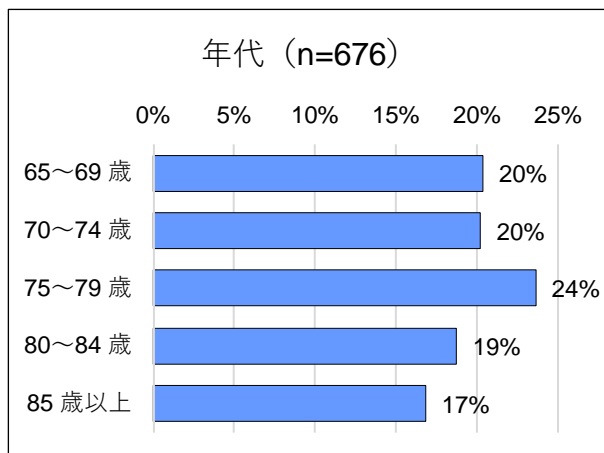
※無回答、不明回答を除いて集計

- 回答者の属性は以下の通りである。

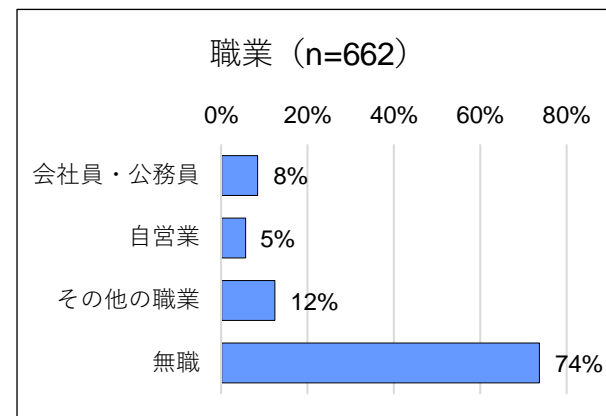
・ 性別



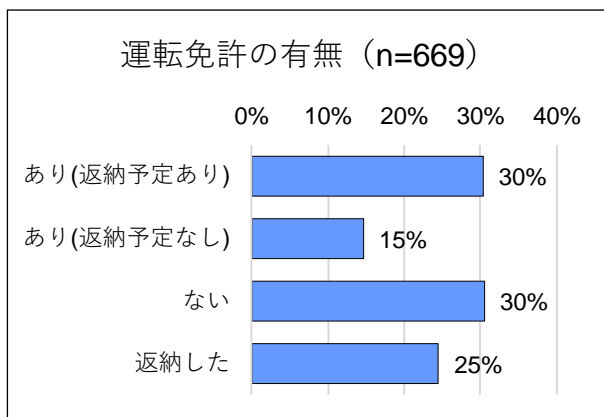
・ 年代



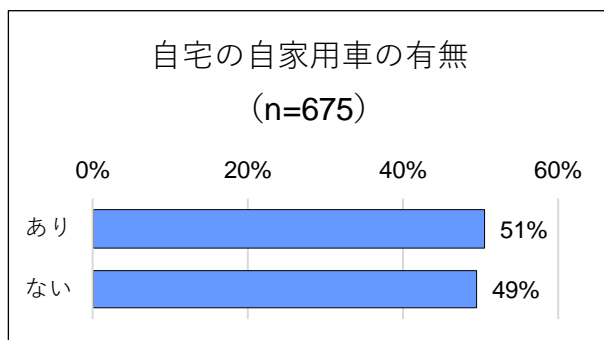
・ 職業



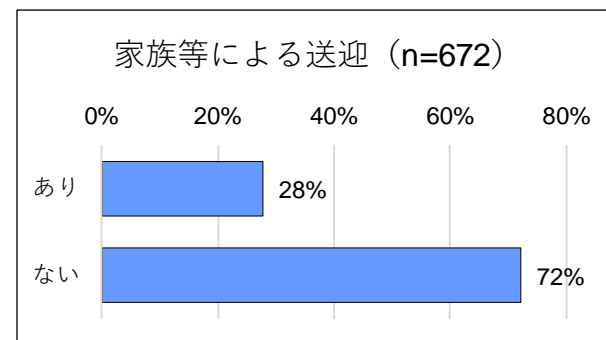
・ 運転免許の有無



・ 自家用車の有無



・ 家族等の送迎の有無



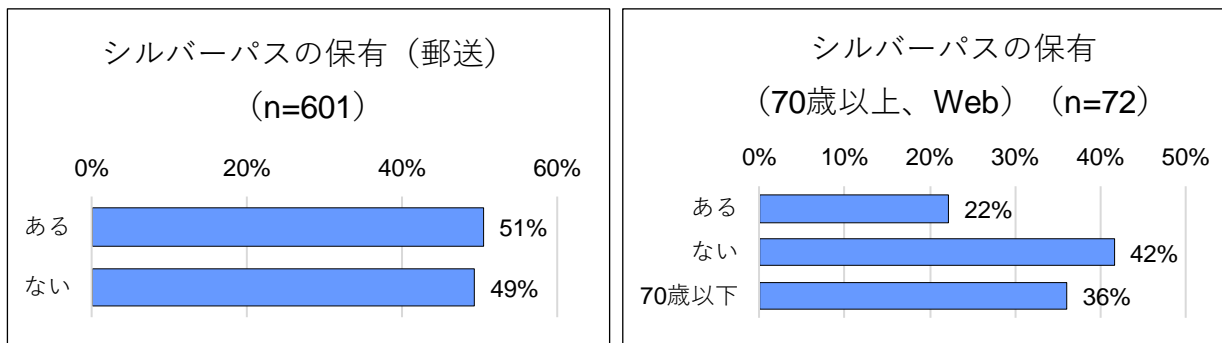
1. 高齢者アンケート調査結果

● 回答者について

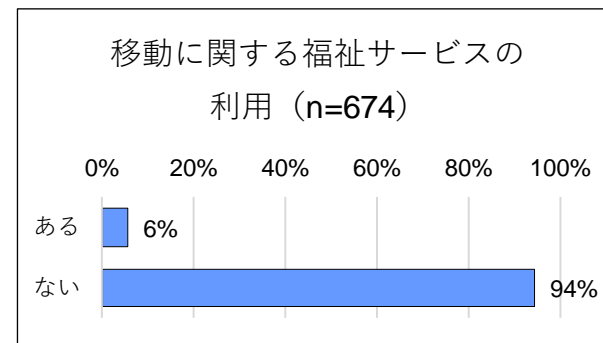
※無回答、不明回答を除いて集計

- 回答者の移動状況は以下の通りである。
- 普段の徒歩移動状況より、半数程度が問題なく通常の歩行ができている状況である。

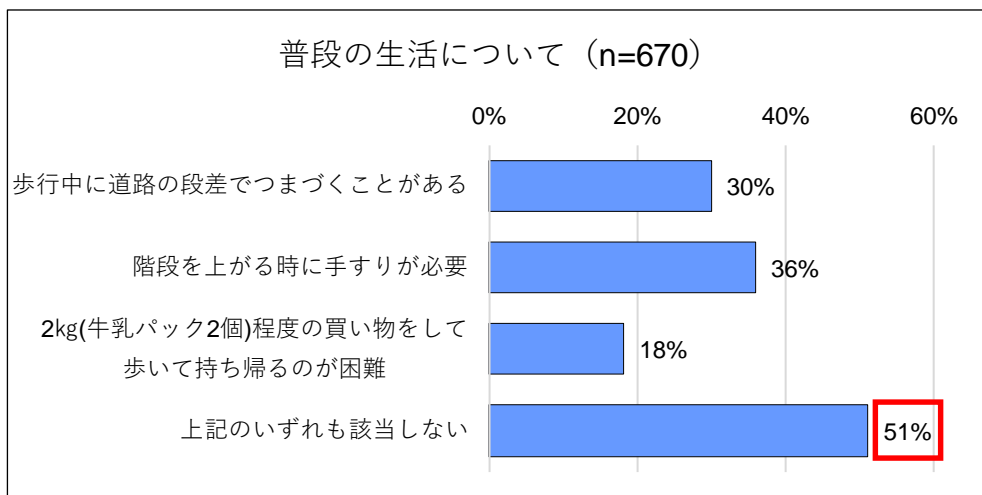
● シルバーパスの保有



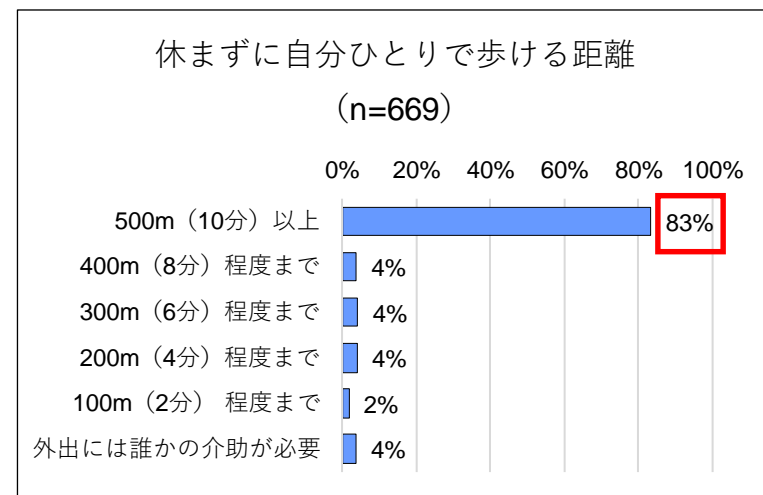
● 移動に関する福祉サービスの利用



● 普段の生活について



● 休まずに自分ひとりで歩ける距離



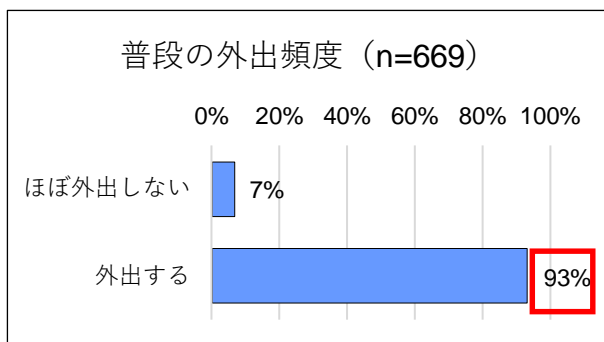
1. 高齢者アンケート調査結果

● 回答者について

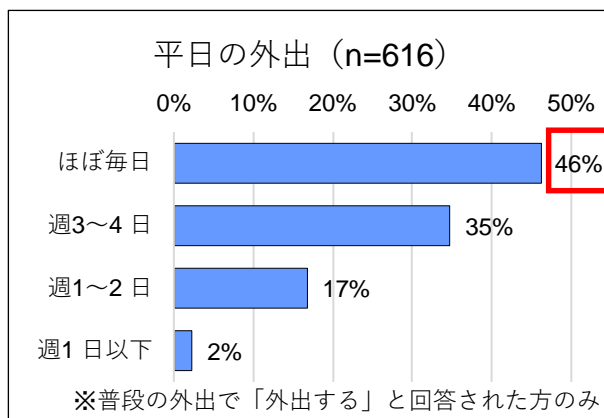
※無回答、不明回答を除いて集計

- 回答者の属性は以下の通りである。
- 「ほぼ毎日」、「土日両方」の回答が多く、普段から外出する方が多いことが読み取れる。

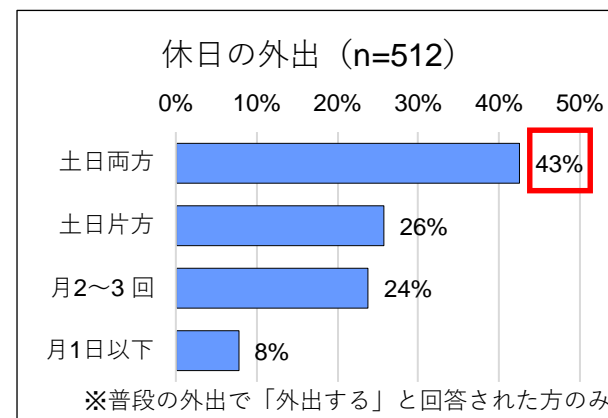
・ 普段の外出頻度



・ 平日の外出



・ 休日の外出



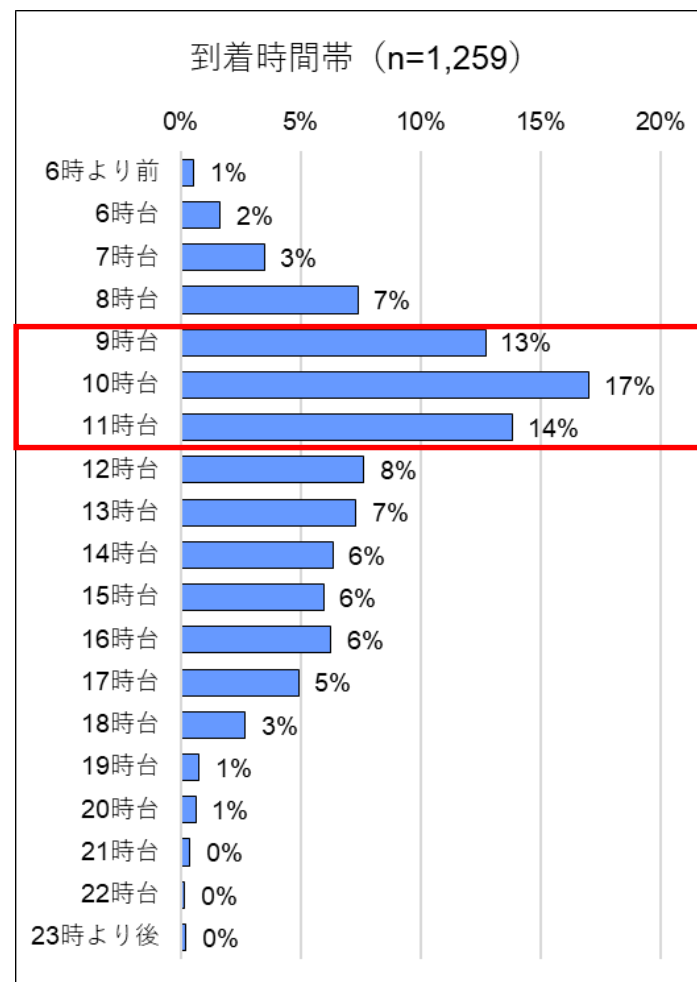
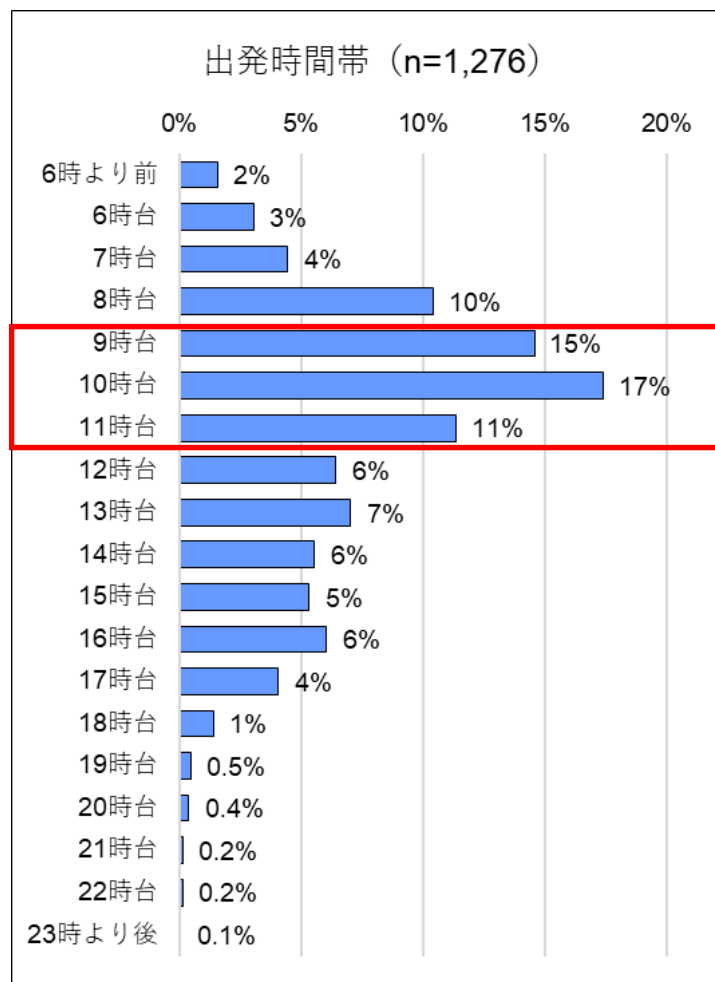
1. 高齢者アンケート調査結果

● アクティビティ・ダイアリー調査（平日の移動）

※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 移動時間帯は以下の通りである。午前中の移動が多く、19時台以降の移動は少ない。

A：移動時間帯



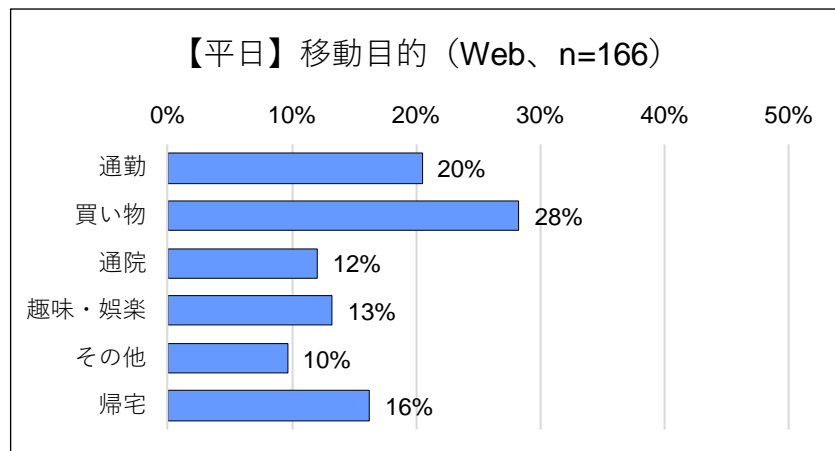
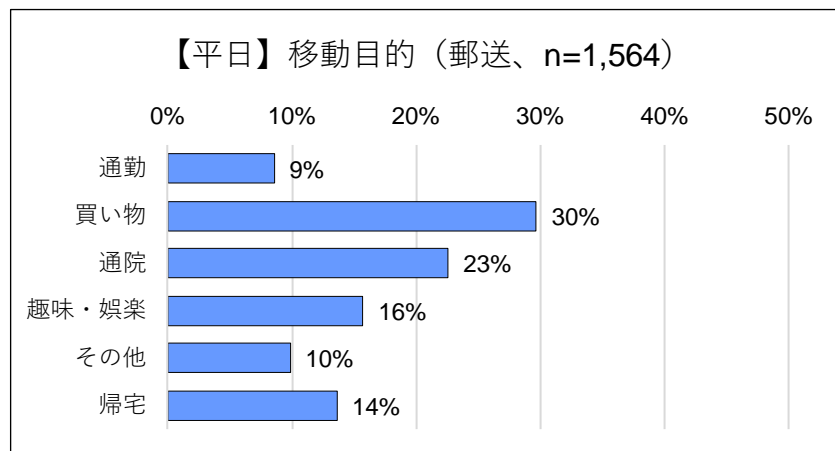
1. 高齢者アンケート調査結果

● アクティビティ・ダイアリー調査（平日の移動）

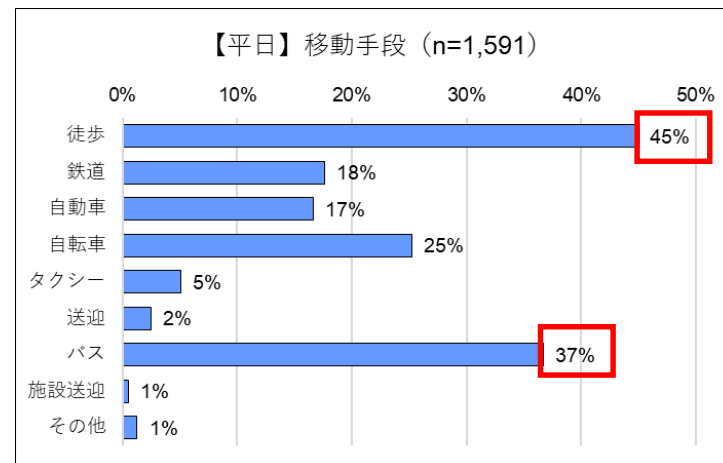
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- ・ 目的地、移動目的、移動手段は以下の通りである。
- ・ 移動手段は、徒歩、バスが多くなっており、鉄道、自動車、自転車などは比較的少ない。

C：移動目的



D：移動手段



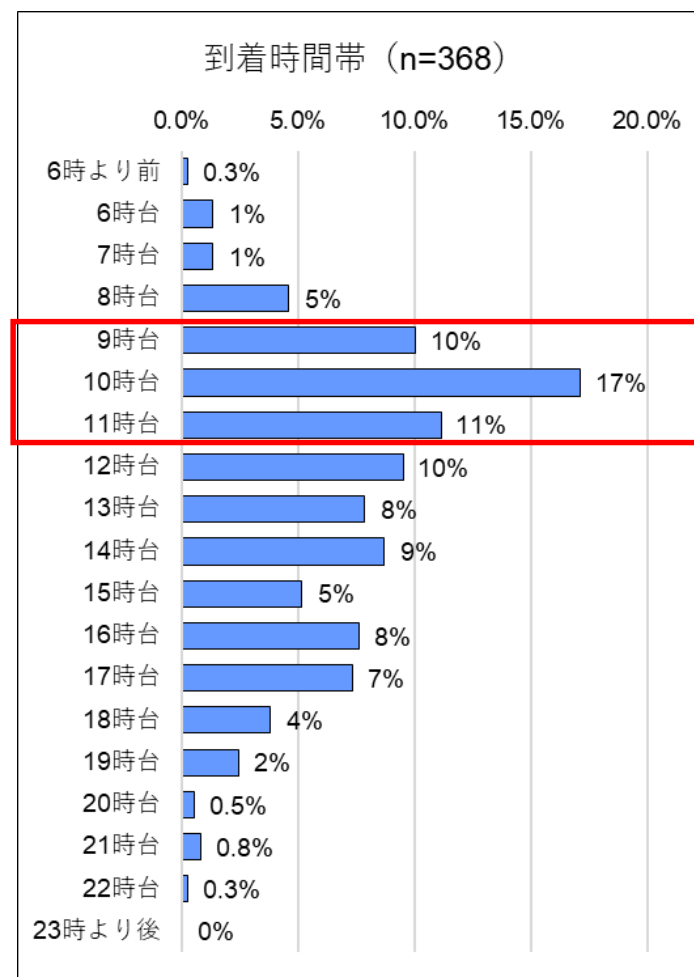
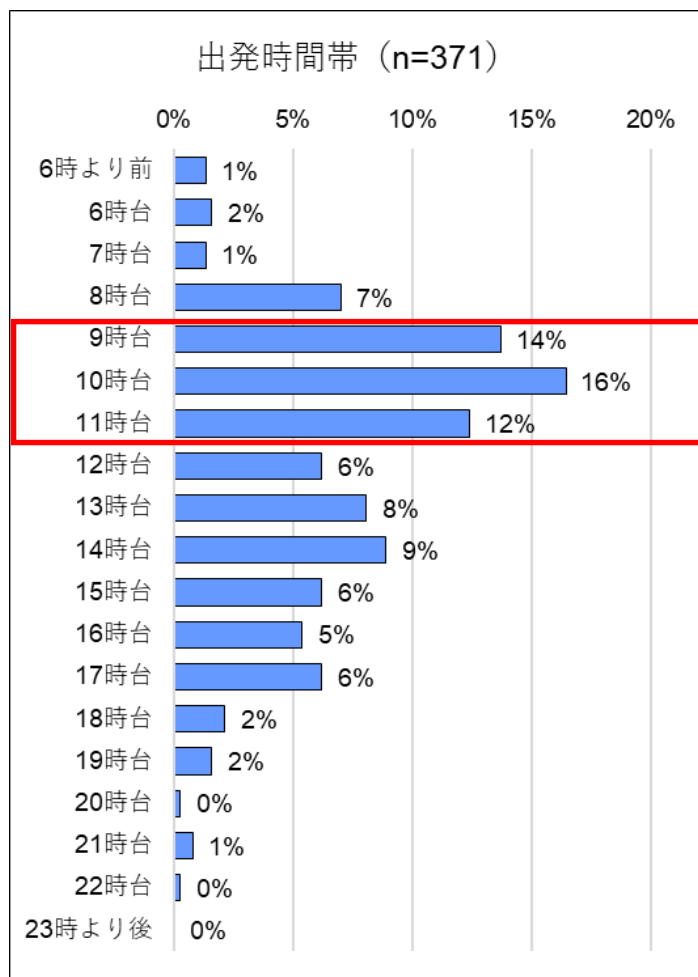
1. 高齢者アンケート調査結果

● アクティビティ・ダイアリー調査（休日の移動）

※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 移動状況は以下の通りである。平日と同様、午前中の移動が多く、19時台以降の移動は少ない。

A：移動時間帯



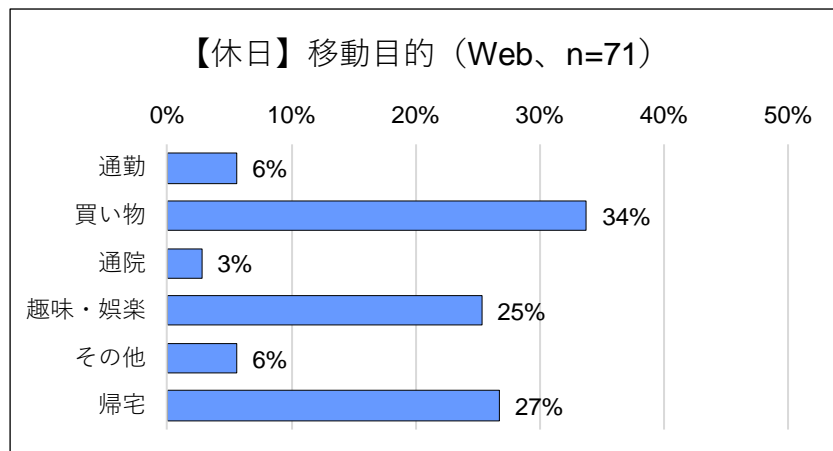
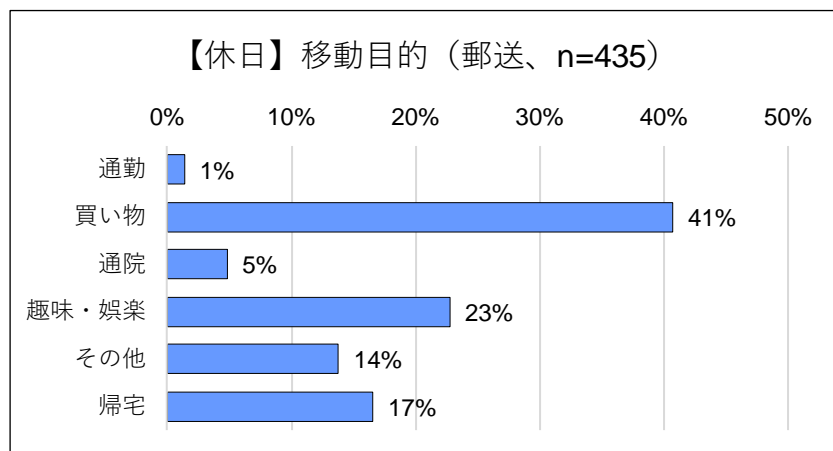
1. 高齢者アンケート調査結果

● アクティビティ・ダイアリー調査（休日の移動）

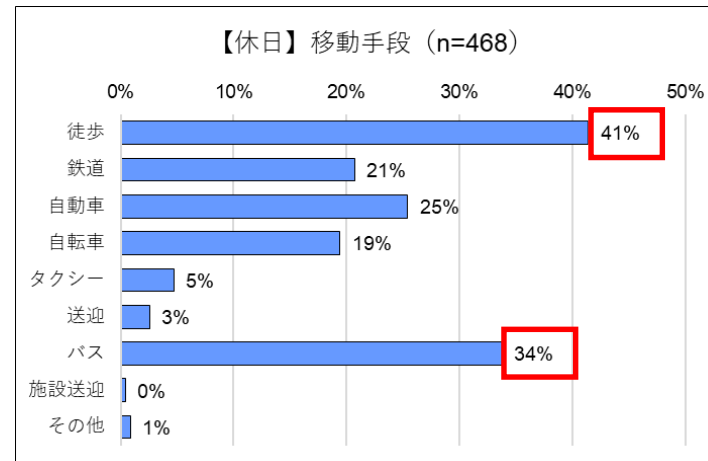
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- ・ 目的地、移動目的、移動手段は以下の通りである。
- ・ 移動手段は平日と同様、徒歩、バスが多くなっており、鉄道、自動車、自転車などは比較的少ない。

C：移動目的



D：移動手段



1. 高齢者アンケート調査結果

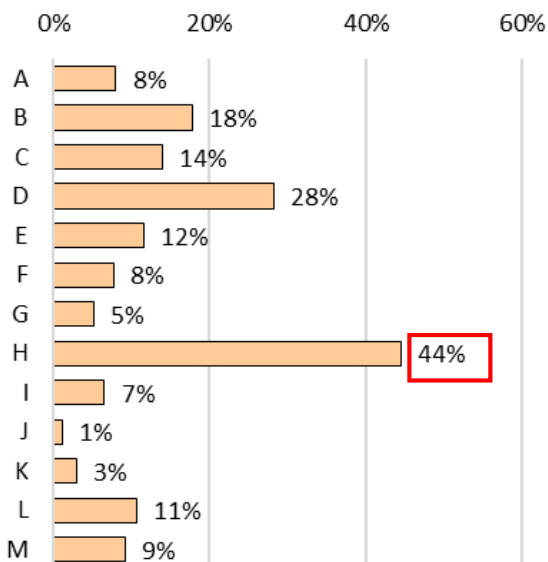
10

● 普段の移動のお困りごと

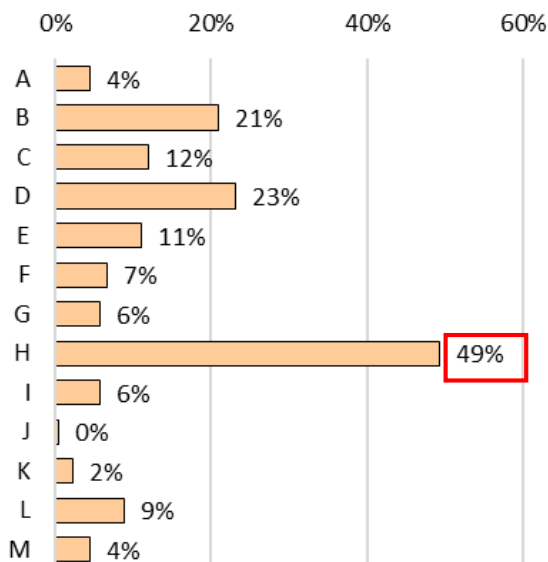
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 平日・休日ともに回答の傾向は概ね同じである。
- Hの回答が突出して多く、現時点で特に困りごとはないが、将来の移動に対して不安を感じている方が多い。

【平日】お困りごと
(n=699)



【休日】お困りごと
(n=225)



- A：既存の移動手段では移動が難しい
- B：移動手段が少ない
- C：希望する時間帯に公共交通がない
- D：公共交通の運行頻度が少ない
- E：移動の費用負担が大きい
- F：別の移動手段に乗り継ぐ際、乗り継ぎに時間がかかる・短すぎる
- G：別の移動手段に乗り継ぐ際、屋根がない、駐輪場がないなどの環境的不便がある
- H：今は困っていないが、免許返納や身体的衰えにより将来の移動が不安
- I：移動に付き添いが必要
- J：公共交通の案内がわかりにくい
- K：アプリ等が難しく使えない交通がある
- L：坂や高低差、段差が多く移動しにくい
- M：公共交通の乗り場まで行くのが遠い

1. 高齢者アンケート調査結果

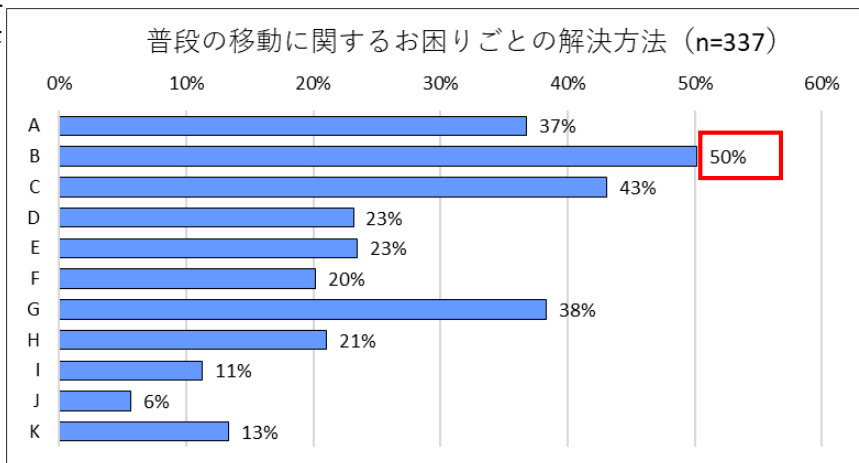
11

● 普段のお困りごとを解決するために何が必要か

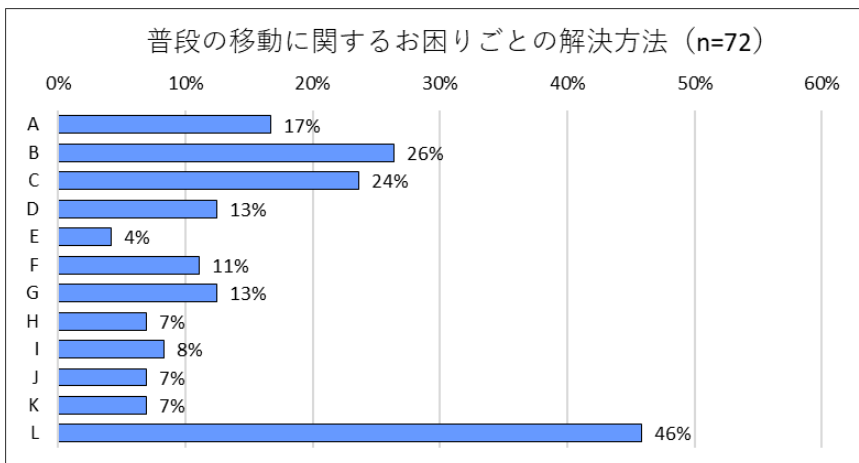
※無回答、不明回答を除いて集計

- B,Cが多く、運行頻度と鉄道駅までの接続を望む声が多い。
- WEB回答では「困りごとはない」の回答が多く、現時点で移動に関して困っていない方も多い。

紙調査票



WEB



A：希望する時間帯で運行している移動手段がある

B：使いやすい運行頻度の移動手段がある

C：最寄り駅まで運行している移動手段がある

D：行きたい施設まで運行している移動手段がある

E：いつでも予約できる移動手段がある

F：日常的な利用が可能な運賃の移動手段がある

G：自宅周辺や近くの買い物施設等、いろいろな場所で乗降できる移動手段がある

H：移動手段の待合環境が改善される（屋根の設置、駐輪場の設置等）

I：スマートフォンアプリなどで簡単に予約ができる仕組みがある

J：スマートフォンアプリなどで簡単に支払いができる仕組みがある

K：その他

(L：困りごとはない)

※複数回答 ※「L.困りごとはない」はWEB回答のみの選択肢

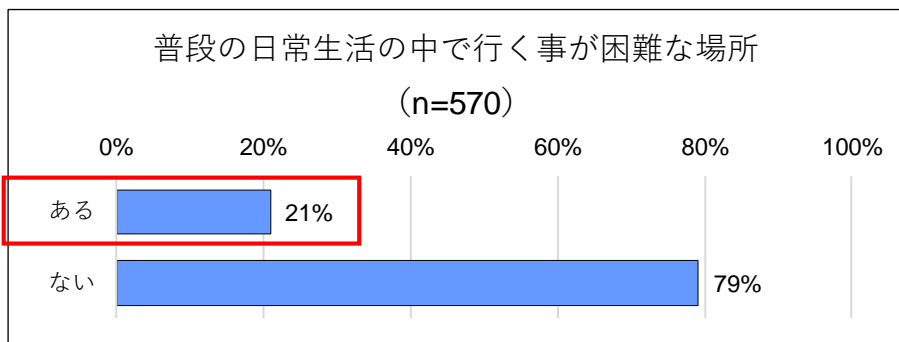
1. 高齢者アンケート調査結果

12

● その他の移動について

普段の生活の中で、行く必要があると
思っているにもかかわらず行くことが困難な場所

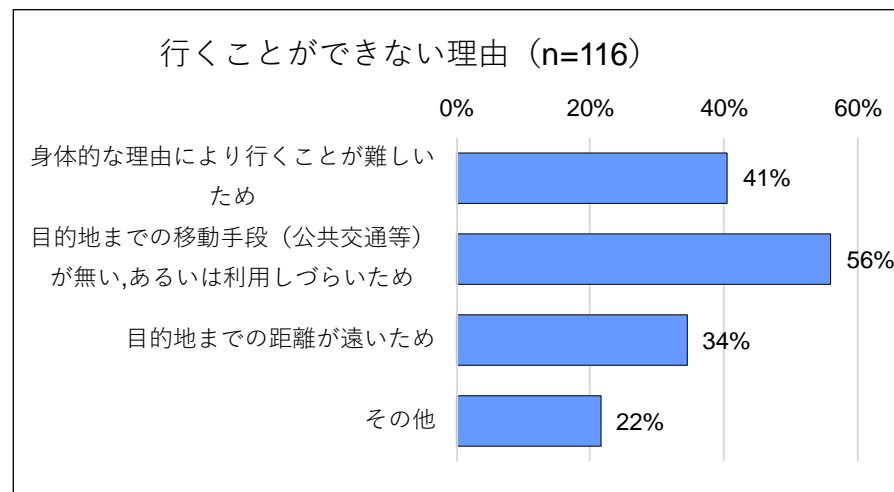
- ・ 困難な場所は「ない」との回答が多い。



※無回答、不明回答を除いて集計

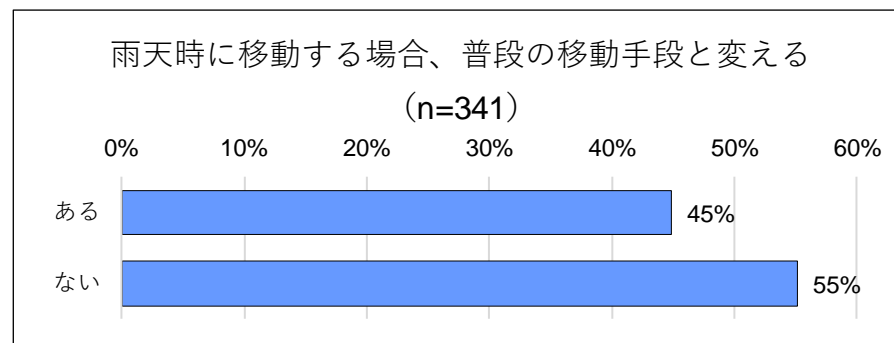
行くことが出来ない理由

- ・ 行くことが困難な理由は以下の通り。



雨天時に移動する場合、普段の移動手段を
変えることはあるか

- ・ 「ない」が「ある」をやや上回っている。
- ・ 雨天時であっても、普段の移動手段と変えることはないという回答の方が半数程度いる。



1. 高齢者アンケート調査結果

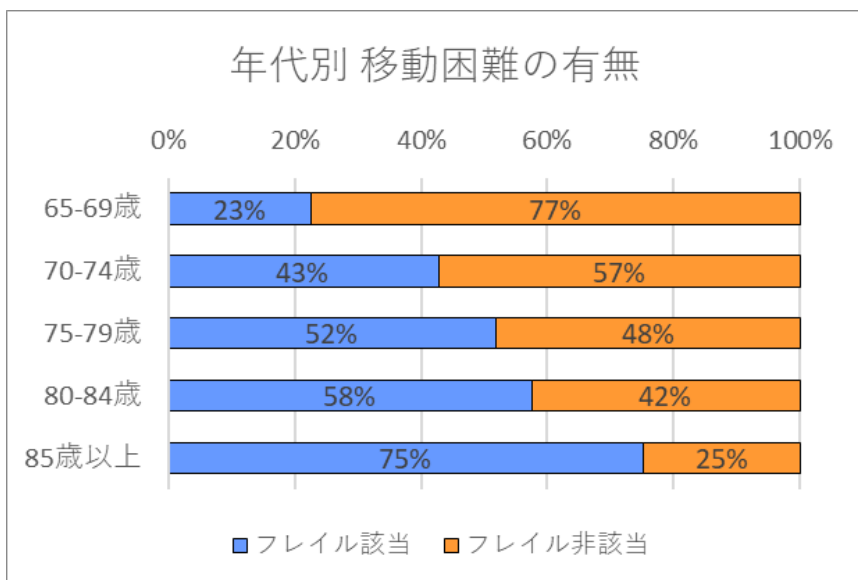
13

● フレイル項目の該当有無を考慮した詳細分析

※無回答、不明回答を除いて集計

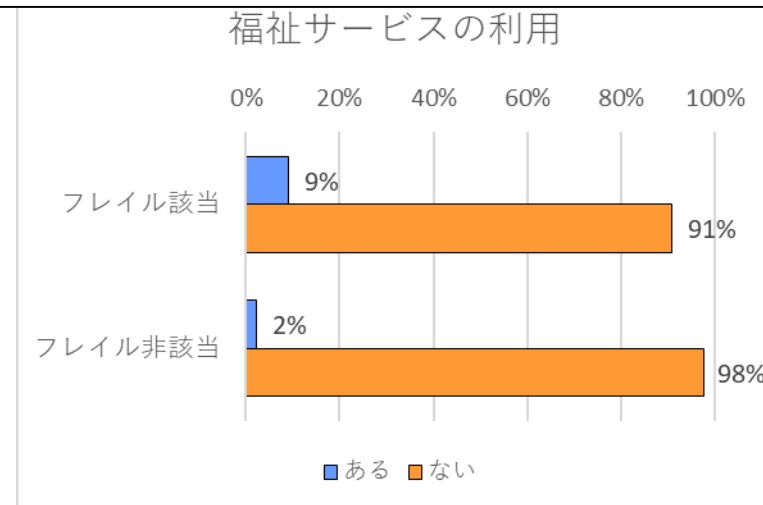
年代別のフレイルの該当有無

- 以下は年代別のフレイルの該当有無を整理したものである。
- 年齢の増加に伴い移動困難となる割合が高くなっている。



福祉サービスの利用状況

- フレイルの該当有無にかかわらず利用していない人が多いが、「フレイル該当」の方が福祉サービスの利用割合が高くなっている。



【フレイル該当】「普段の移動について」の設問で以下を1つ以上回答した方

- ・ 歩行中に道路の段差でつまずくことがある
- ・ 階段を上がる時に手すりが必要
- ・ 2kg（牛乳パック2個）程度の買い物をして歩いて持ち帰るのが困難

【フレイル非該当】「普段の移動について」の設問で以下を回答した方

- ・ 上記のいずれも該当しない

1. 高齢者アンケート調査結果

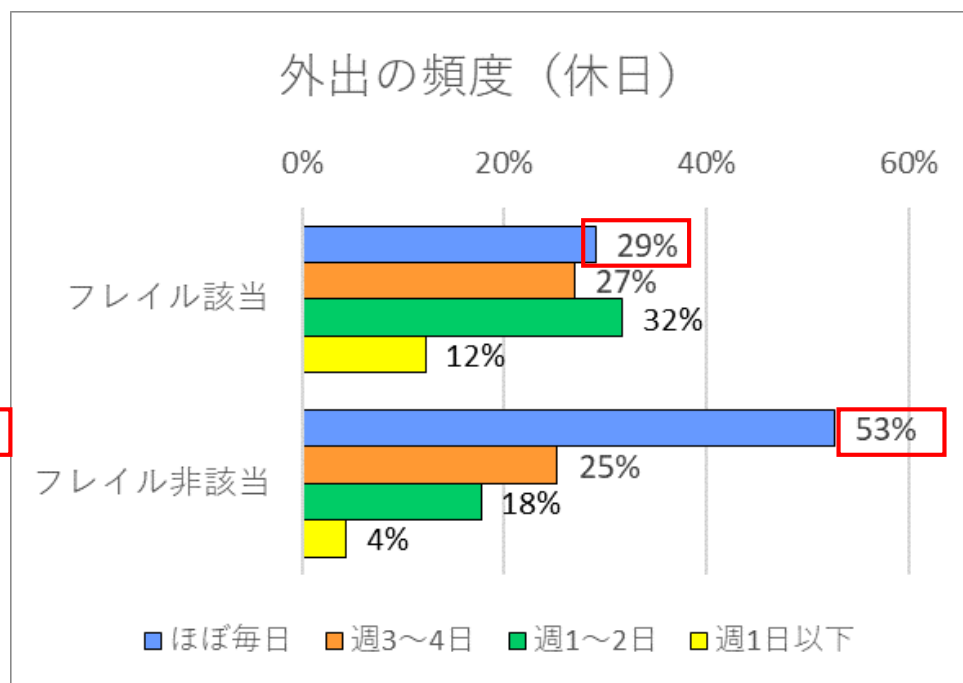
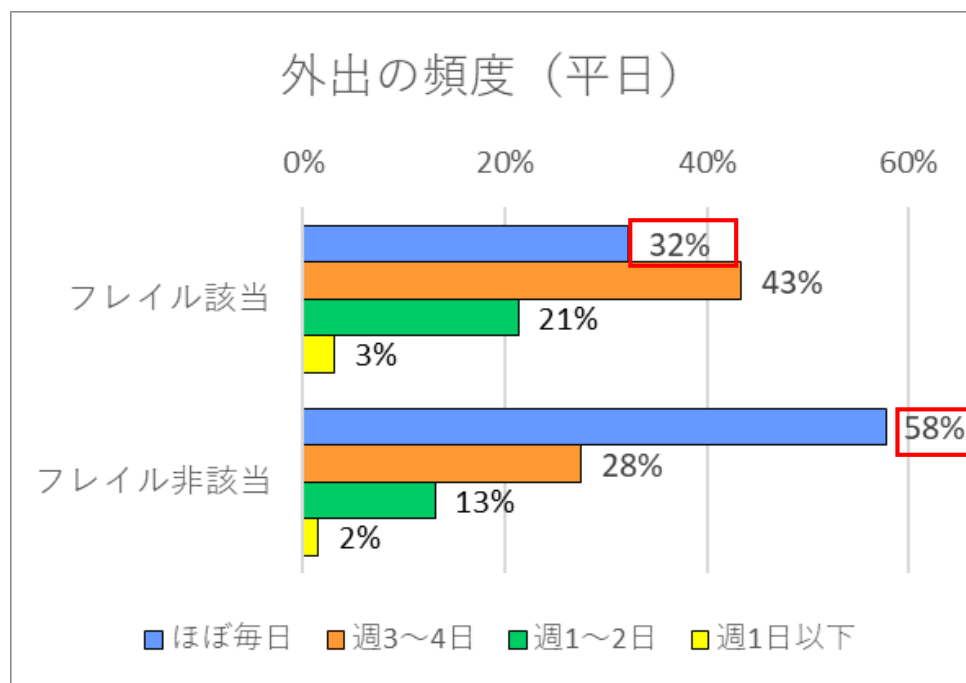
14

● フレイル項目の該当有無を考慮した詳細分析

※無回答、不明回答を除いて集計

外出の頻度

- 「フレイル該当」の方が「ほぼ毎日」の回答割合が低くなっている。
- 全体的に「フレイル該当」の方が外出頻度が低い傾向にある。

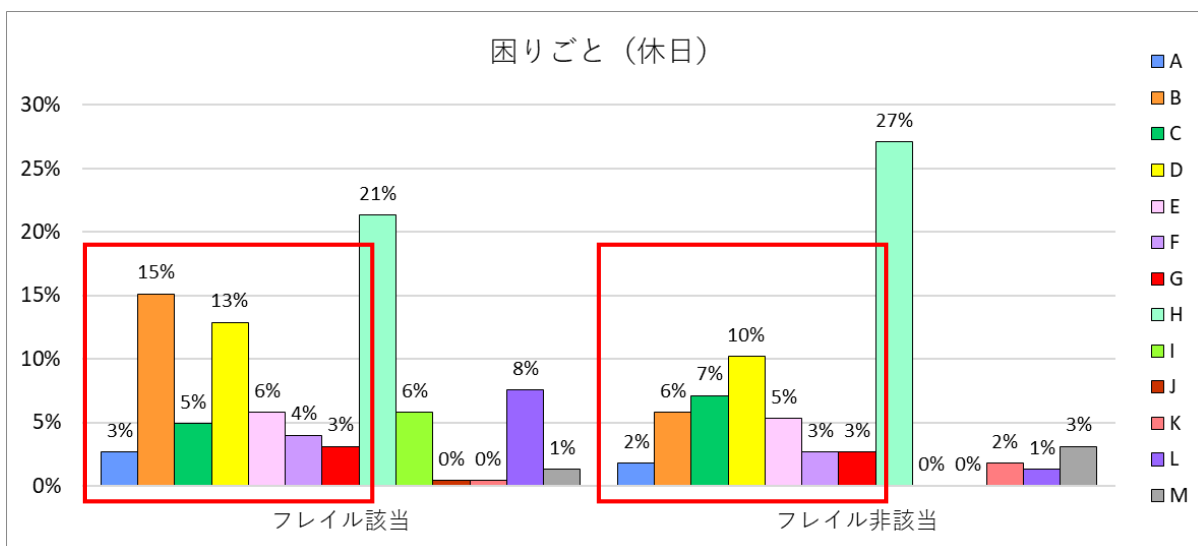
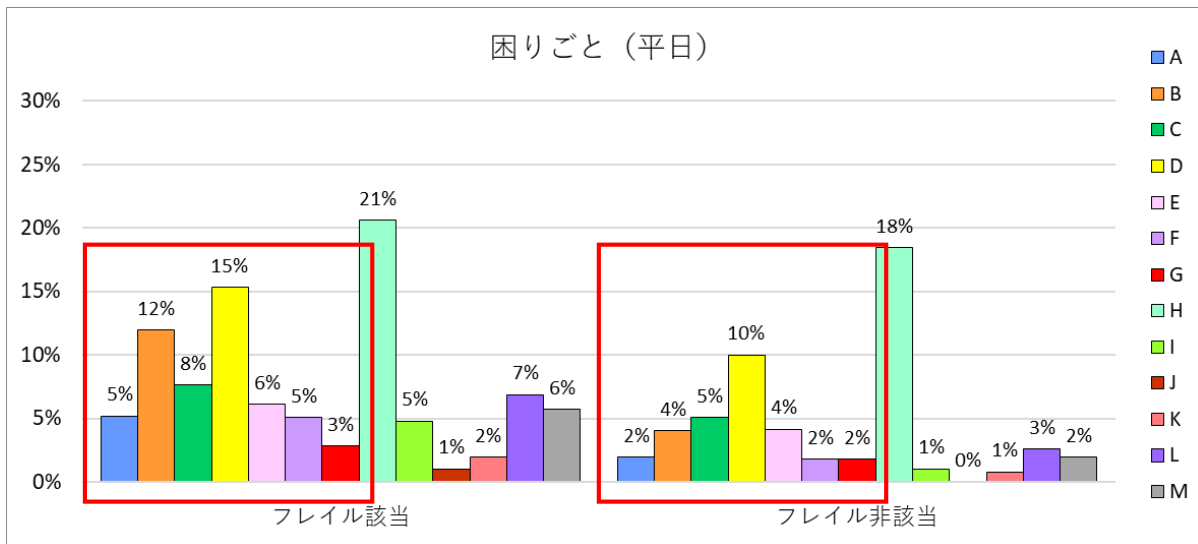


1. 高齢者アンケート調査結果

15

● フレイル項目の該当有無を考慮した詳細分析

困りごと



※無回答、不明回答を除いて集計

- 「フレイル該当」の方が移動手段、運行頻度の不足に関する回答割合が高い。
- フレイルの該当有無にかかわらず将来の移動に対する不安を感じる人が多い。

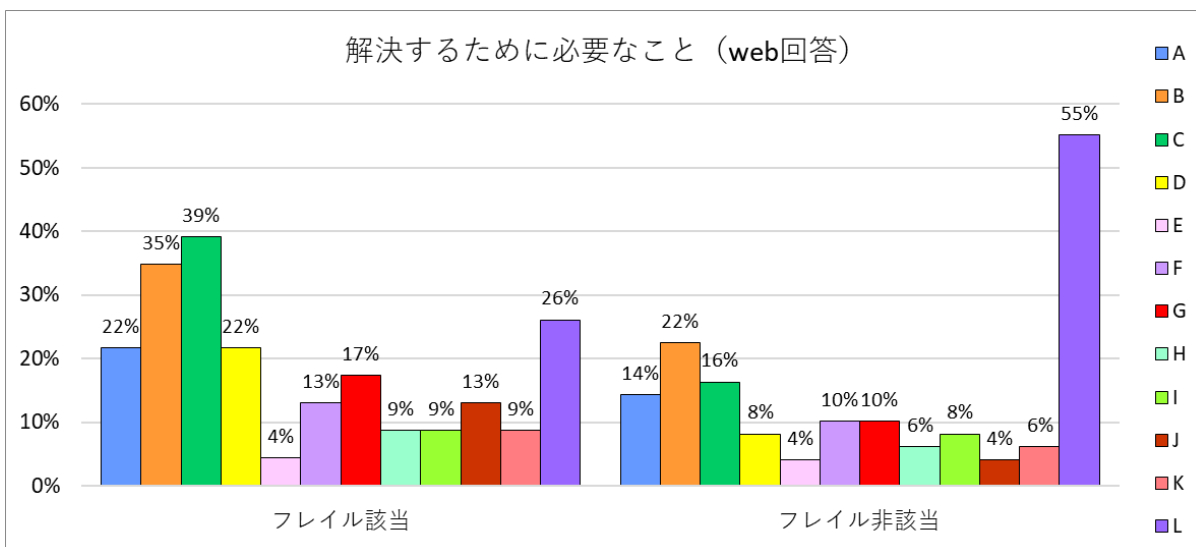
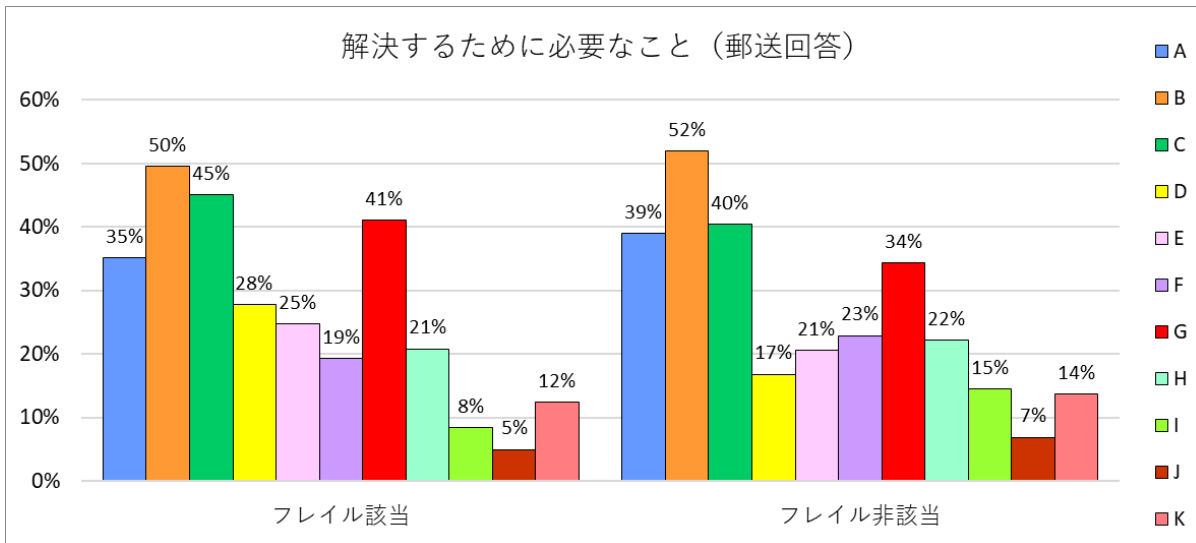
- A：既存の移動手段では移動が難しい
 B：移動手段が少ない
 C：希望する時間帯に公共交通がない
 D：公共交通の運行頻度が少ない
 E：移動の費用負担が大きい
 F：別の移動手段に乗り継ぐ際、乗り継ぎに時間がかかる・短すぎる
 G：別の移動手段に乗り継ぐ際、屋根がない、駐輪場がないなどの環境的不便がある
 H：今は困っていないが、免許返納や身体的衰えにより将来の移動が不安
 I：移動に付き添いが必要
 J：公共交通の案内がわかりにくい
 K：アプリ等が難しく使えない交通がある
 L：坂や高低差、段差が多く移動しにくい
 M：公共交通の乗り場まで行くのが遠い

1. 高齢者アンケート調査結果

16

● フレイル項目の該当有無を考慮した詳細分析

解決するために必要なこと



※無回答、不明回答を除いて集計

※「L:困りごとはない」はWEB回答のみの選択肢

- ・フレイルの該当有無にかかわらず運行頻度の充実、鉄道駅への接続に関する意見の回答割合が高くなっている。

- A：希望する時間帯で運行している移動手段がある
- B：使いやすい運行頻度の移動手段がある
- C：最寄り駅まで運行している移動手段がある
- D：行きたい施設まで運行している移動手段がある
- E：いつでも予約できる移動手段がある
- F：日常的な利用が可能な運賃の移動手段がある
- G：自宅周辺や近くの買い物施設等、いろいろな場所で乗降できる移動手段がある
- H：移動手段の待合環境が改善される（屋根の設置、駐輪場の設置等）
- I：スマートフォンアプリなどで簡単に予約ができる仕組みがある
- J：スマートフォンアプリなどで簡単に支払いができる仕組みがある
- K：その他
- (L：困りごとはない)

2. 子育て世帯アンケート調査結果

17

● 調査概要

■ 対象者

6歳以下の子どもがいる世帯、かつ、下記エリアにお住まいの方を対象に、住民基本台帳より無作為抽出

- ・ 鉄道駅から500m、バス停から200m以遠の面積比率が25%以上の町字
- ・ 令和5年度アンケートでバスに対する不満が50%以上の町字

※詳細は参考資料を参照

■ 調査票回答人数／配布人数

252人／1,000人（回答率：25.2%）

（郵送回答：73人、WEB回答：179人）

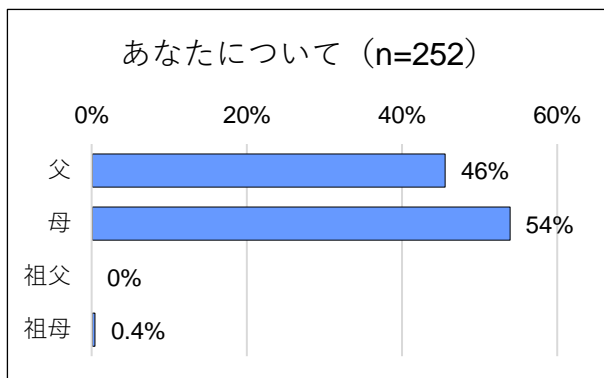
2. 子育て世帯アンケート調査結果

● 回答者について

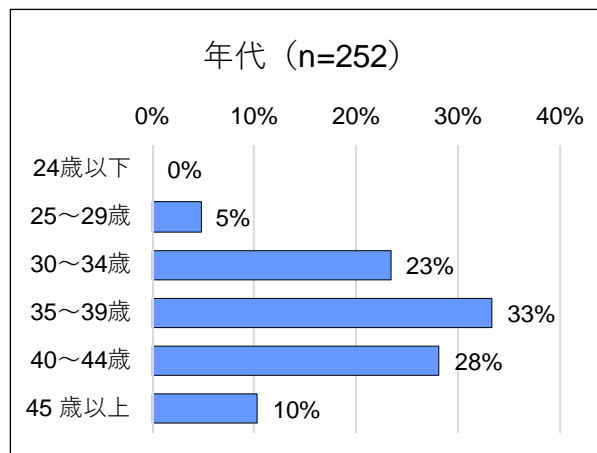
※無回答、不明回答を除いて集計

- 回答者の属性は以下の通りである。

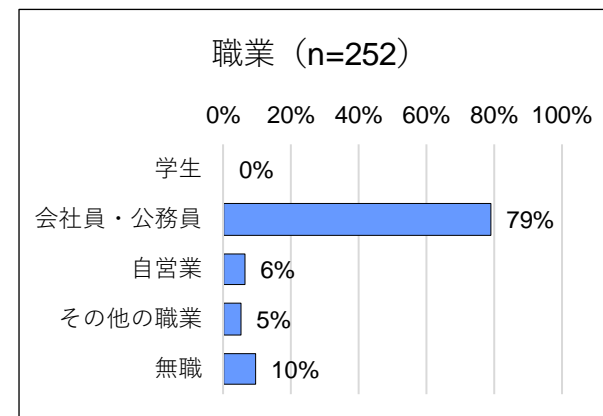
・ あなたについて



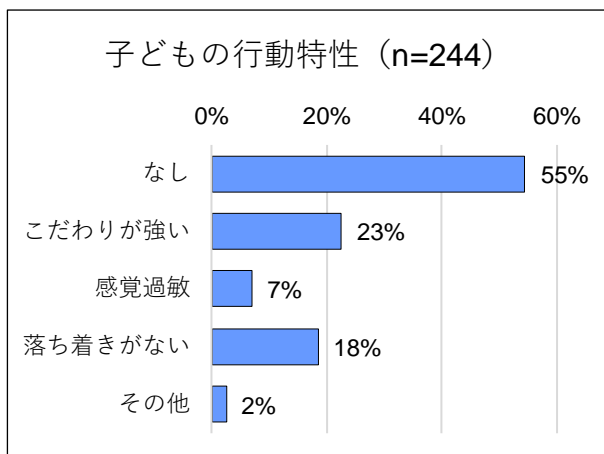
・ 年代



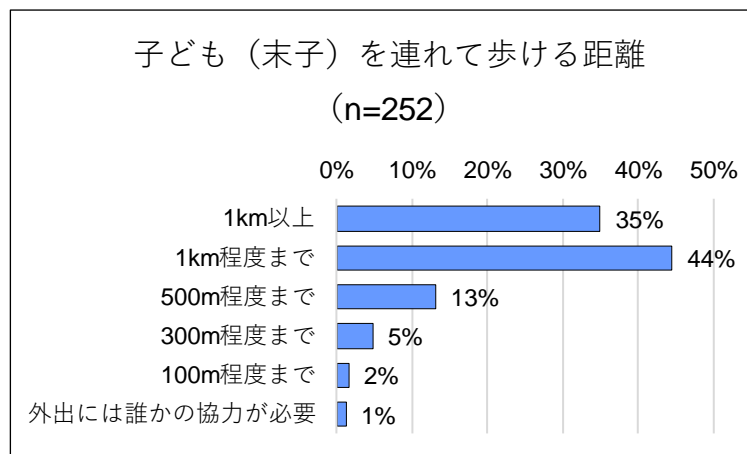
・ 職業



・ 子どもの行動特性



・ 子ども（末子）を連れて歩ける距離



2. 子育て世帯アンケート調査結果

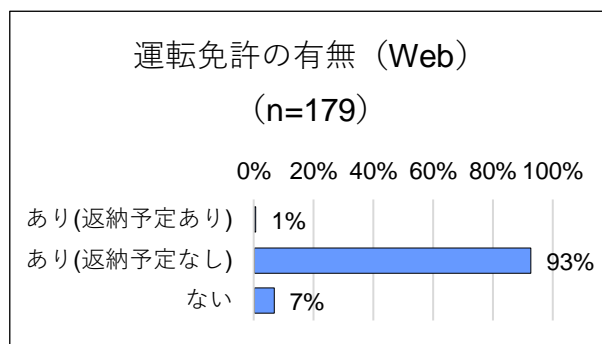
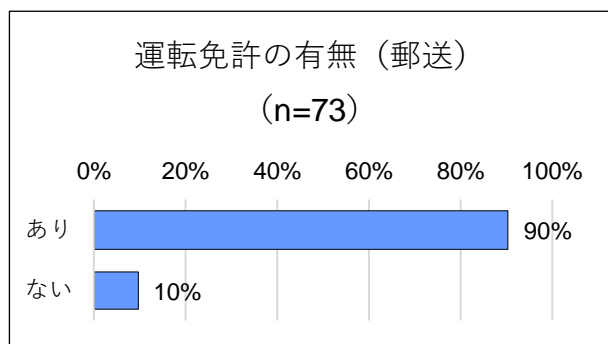
19

● 回答者について

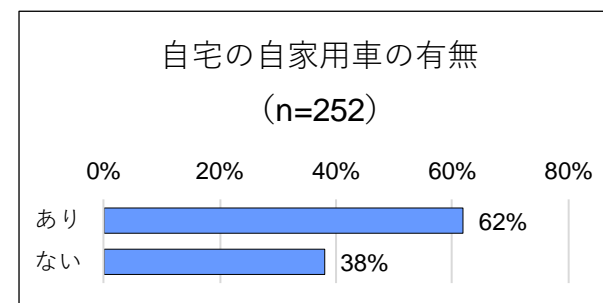
※無回答、不明回答を除いて集計

- 回答者の属性は以下の通りである。
- 運転免許は9割程度の方が保有している状況である。

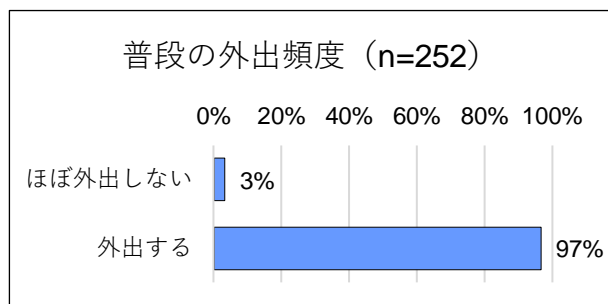
・ 運転免許の有無



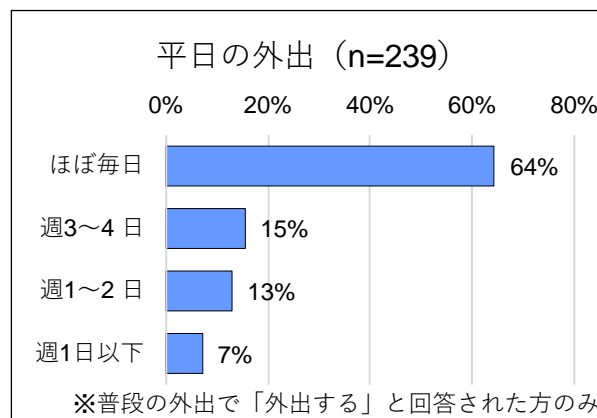
・ 自家用車の有無



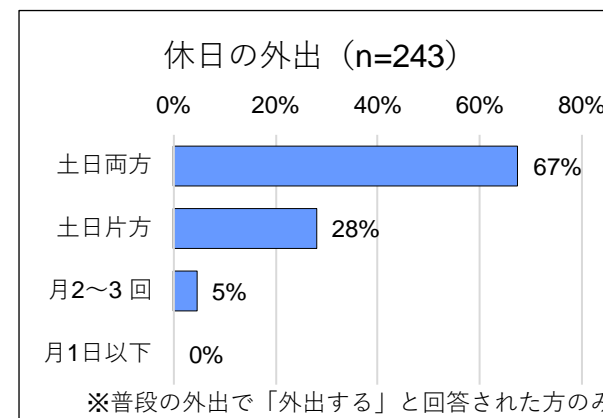
・ 普段の外出頻度



・ 平日の外出



・ 休日の外出



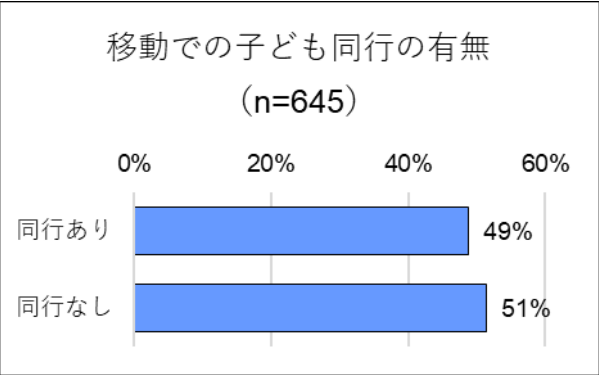
2. 子育て世帯アンケート調査結果

● アクティビティ・ダイアリー調査（平日の移動）

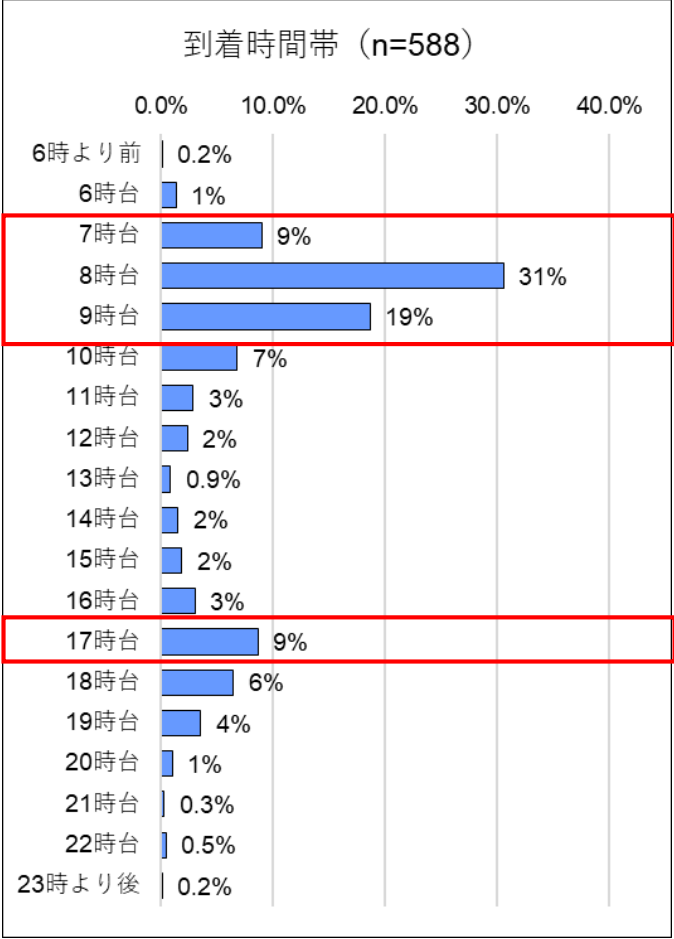
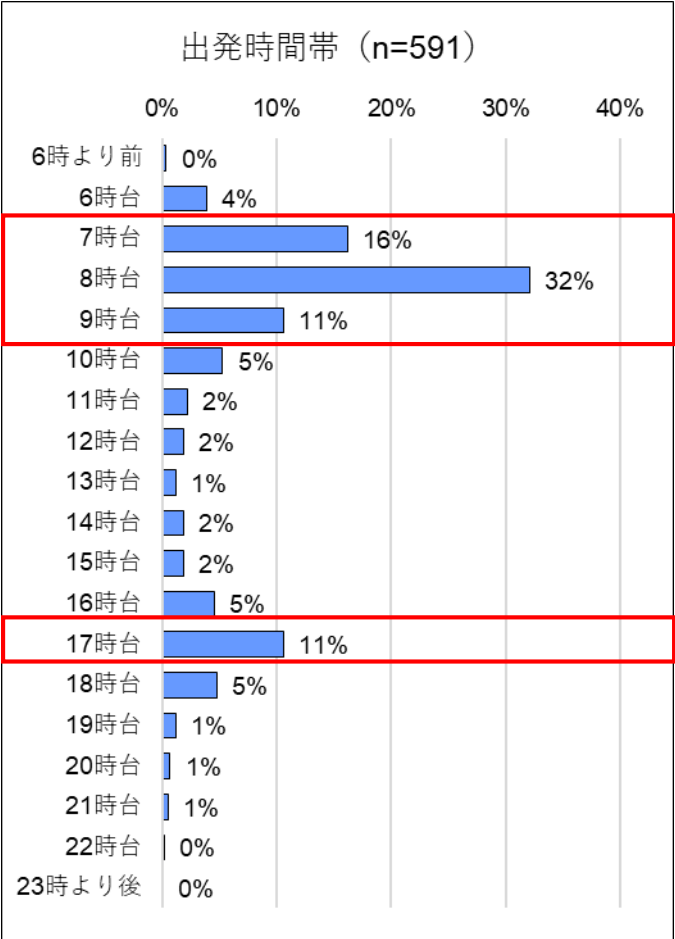
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

・ 移動時間帯は以下の通りである。7時台～9時台、17時台の移動が多い。

移動での子ども同行の有無



A：移動時間帯



2. 子育て世帯アンケート調査結果

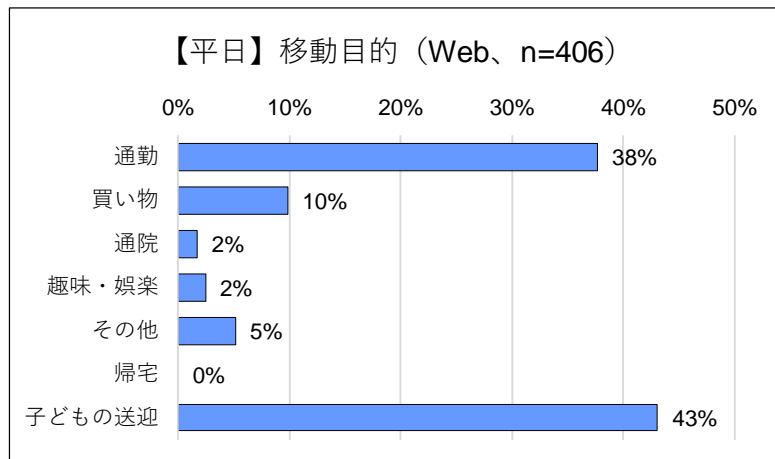
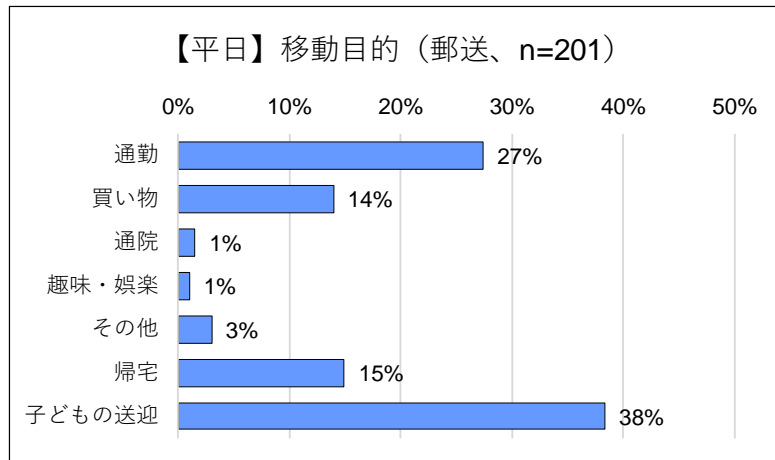
21

● アクティビティ・ダイアリー調査（平日の移動）

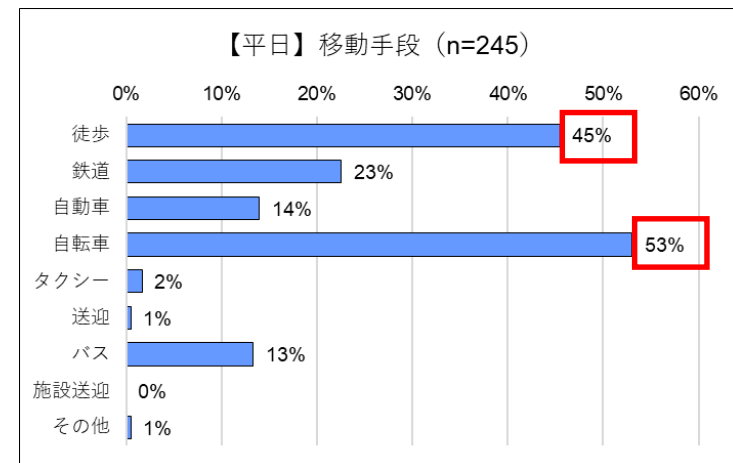
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 目的地、移動目的、移動手段は以下の通りである。
- 移動手段は、徒歩、自転車が多くなっており、鉄道、自動車、バスなどは比較的少ない。

C：移動目的



D：移動手段



2. 子育て世帯アンケート調査結果

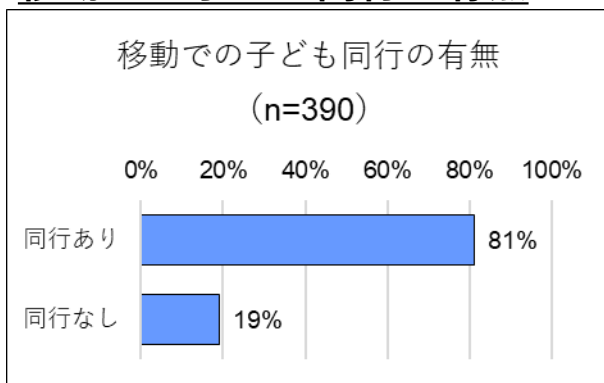
22

● アクティビティ・ダイアリー調査（休日の移動）

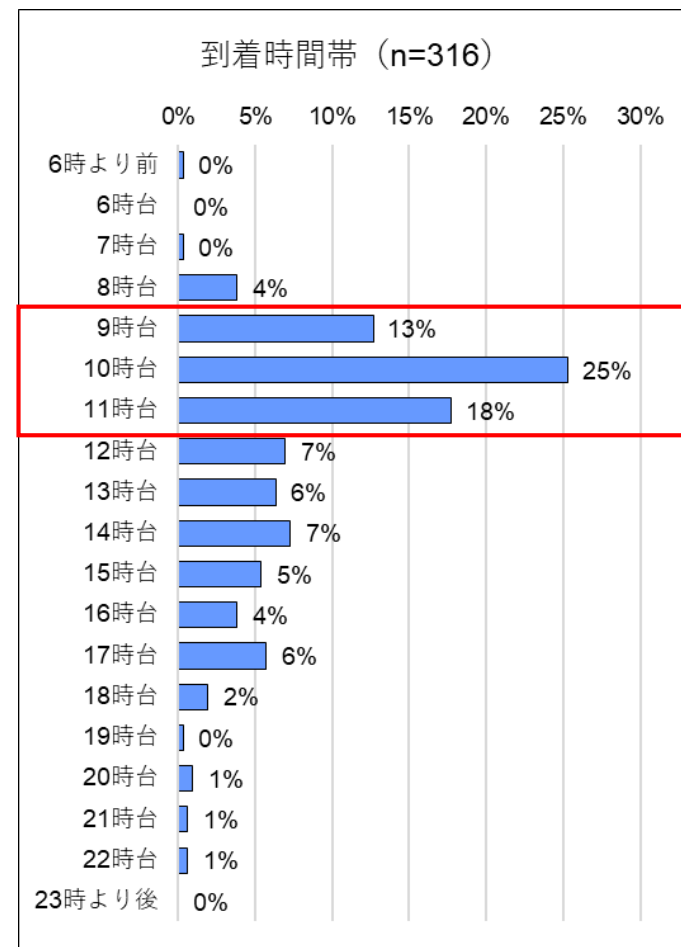
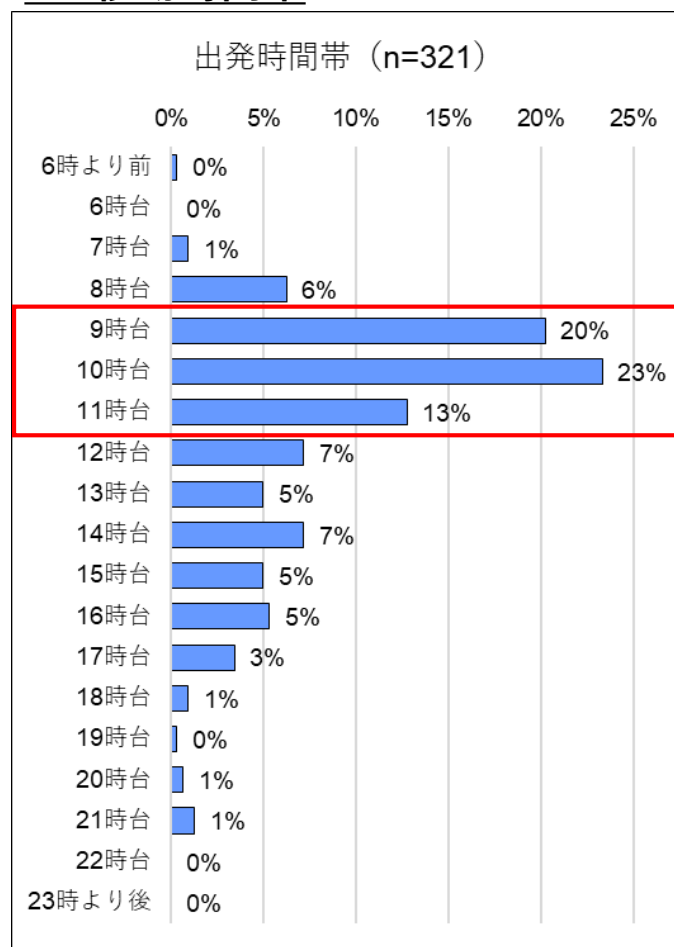
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 移動時間帯は以下の通りである。休日は9時台～11時台の移動が多い。
- 平日と比較して子どもの同行割合が低い。

移動での子ども同行の有無



A：移動時間帯



2. 子育て世帯アンケート調査結果

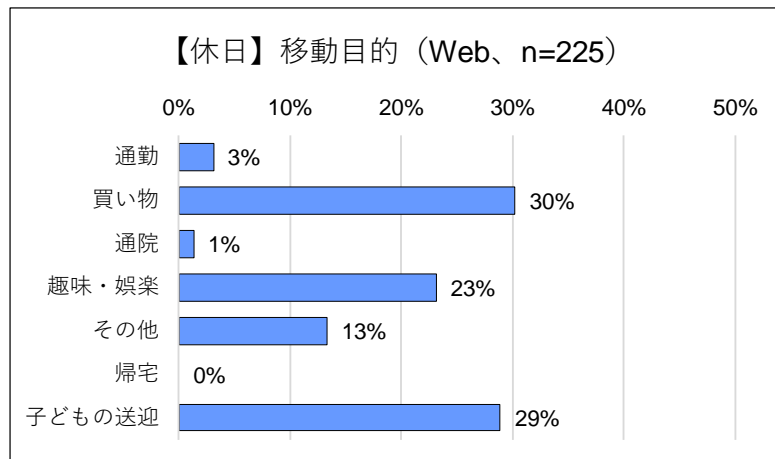
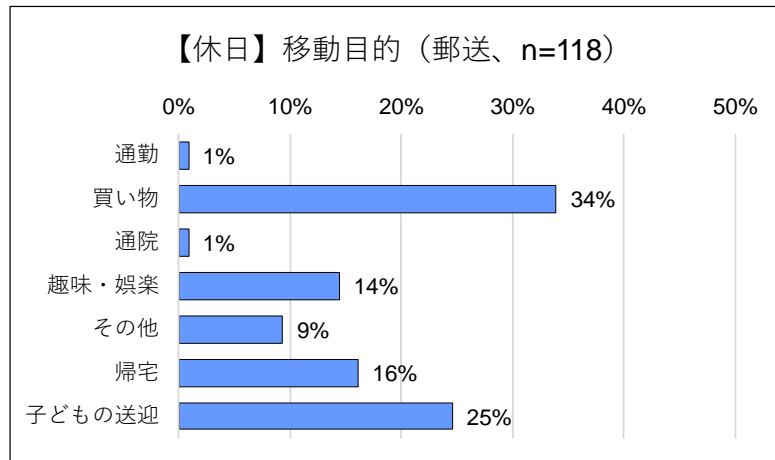
23

● アクティビティ・ダイアリー調査（休日の移動）

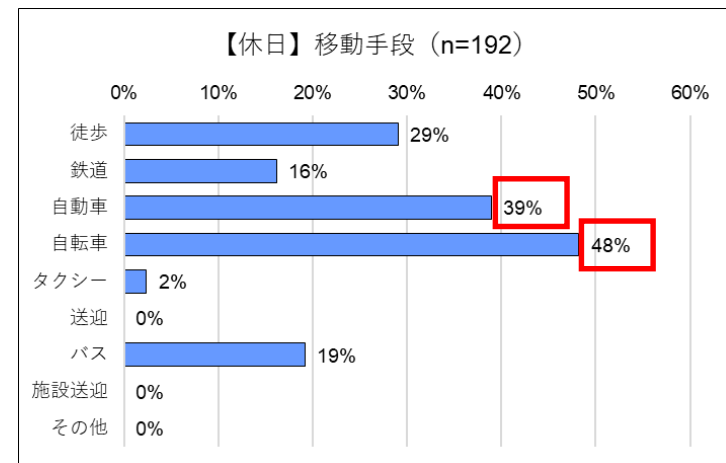
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- ・ 目的地、移動目的、移動手段は以下の通りである。
- ・ 移動手段は、自動車、自転車が多くなっている。

C：移動目的



D：移動手段



2. 子育て世帯アンケート調査結果

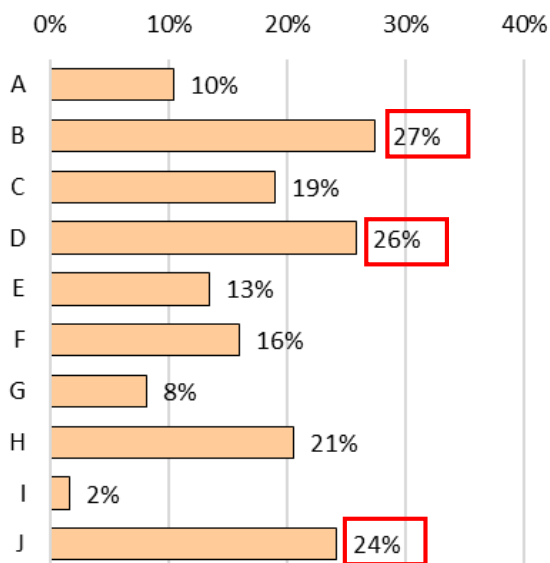
24

● 普段の移動のお困りごと

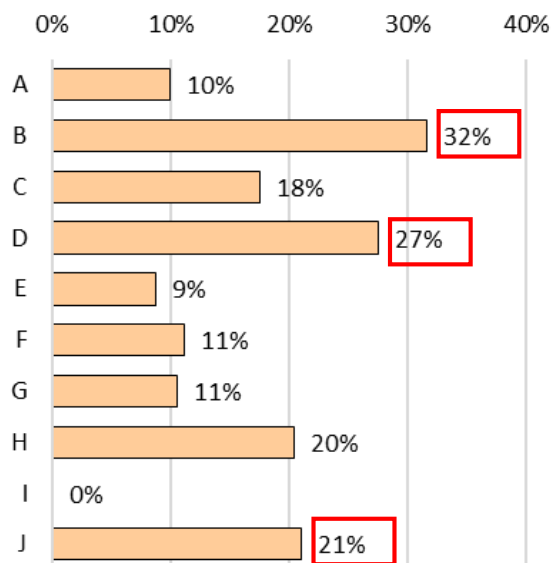
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 平日・休日ともに回答の傾向は概ね同じであり、B,D,Jの回答が多い。
- 子育て世帯は、他の世代（属性）と比較して「坂や高低差、段差が多く移動しにくい」が多く、子ども同行の移動では高低差や段差が障壁となることがわかる。

【平日】お困りごと
(n=306)



【休日】お困りごと
(n=171)



- A：既存の移動手段では移動が難しい
- B：移動手段が少ない
- C：希望する時間帯に公共交通がない
- D：公共交通の運行頻度が少ない
- E：別の移動手段に乗り継ぐ際、乗り継ぎに時間がかかる・短すぎる
- F：別の移動手段に乗り継ぐ際、屋根がない、駐輪場がないなどの環境的不便がある
- G：移動の費用負担が大きい
- H：今は困っていないが、将来の移動が不安
- I：公共交通の案内がわかりにくい
- J：坂や高低差、段差が多く移動しにくい

2. 子育て世帯アンケート調査結果

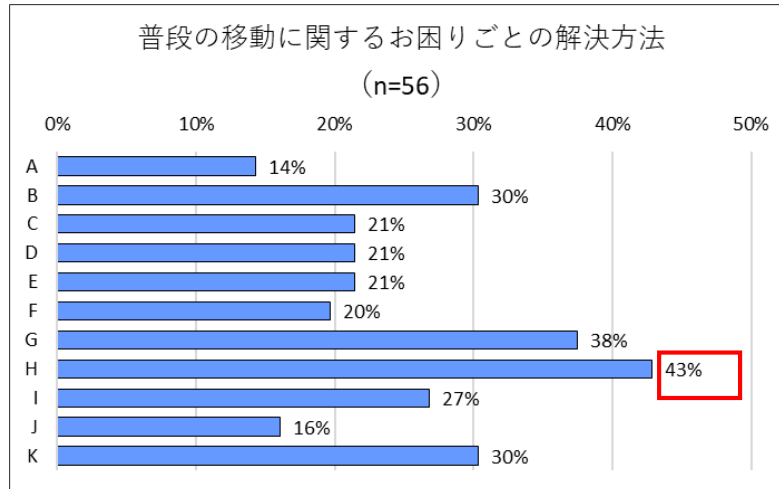
25

● 普段のお困りごとを解決するために何が必要か

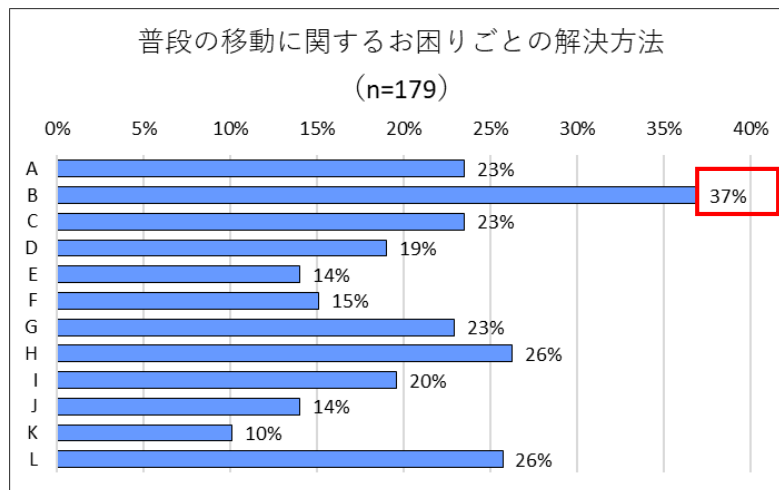
※無回答、不明回答を除いて集計

- 子育て世帯の以下の通りである。B,Hの回答が多い。

紙調査票



WEB



- A：希望する時間帯で運行している移動手段がある
B：使いやすい運行頻度の移動手段がある
C：最寄り駅まで運行している移動手段がある
D：行きたい施設まで運行している移動手段がある
E：いつでも予約できる移動手段がある
F：日常的な利用が可能な運賃の移動手段がある
G：自宅周辺や近くの買い物施設等、いろいろな場所で乗降できる移動手段がある
H：移動手段の待合環境が改善される（屋根の設置、駐輪場の設置等）
I：スマートフォンアプリなどで簡単に予約ができる仕組みがある
J：スマートフォンアプリなどで簡単に支払いができる仕組みがある
K：その他
(L：困りごとはない)

※複数回答 ※「L.困りごとはない」はWEB回答のみの選択肢

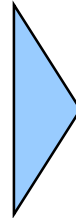
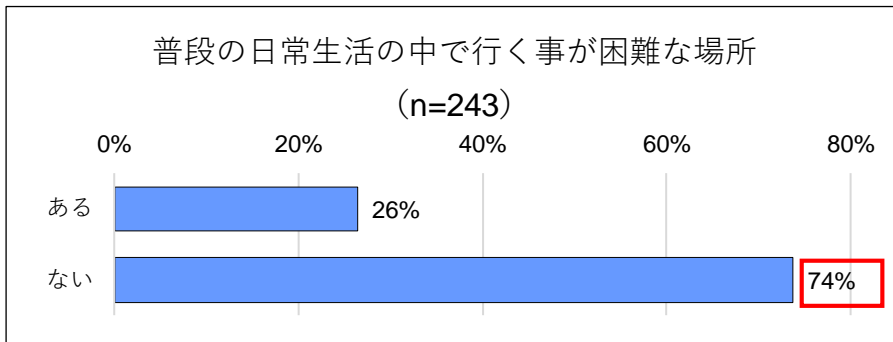
2. 子育て世帯アンケート調査結果

26

● その他の移動について

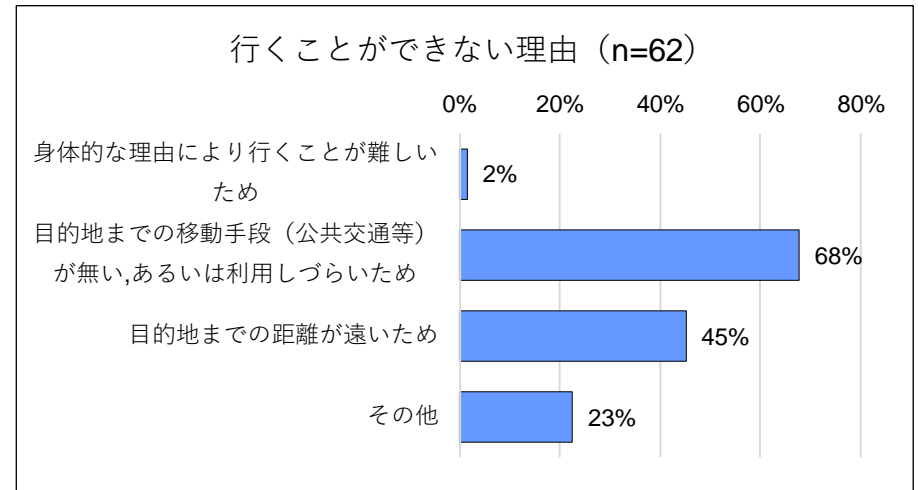
普段の生活の中で、行く必要があると
思っているにもかかわらず行くことが困難な場所

- ・ 困難な場所は「ない」との回答が多い。



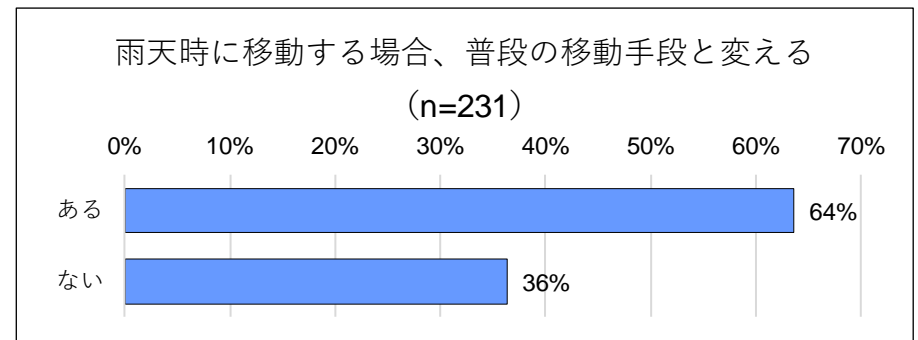
行くことが出来ない理由

- ・ 行くことが困難な理由は以下の通り。



雨天時に移動する場合、普段の移動手段を
変えることはあるか

- ・ 「ある」が約6割と多くなっている。
- ・ 雨天時の場合、移動手段を変えている方が多くみられる。



※無回答、不明回答を除いて集計

3. 調布市民アンケート調査結果

27

● 調査概要

■ 対象者

- ・「市報ちょうふ 令和7年7月5日号」に掲載の二次元コードよりWEBアンケートに回答した方

■ 回答人数

41人

※以下、属性別（一般市民、子育て世帯）で集計

3. 調布市民アンケート調査結果

【一般市民】

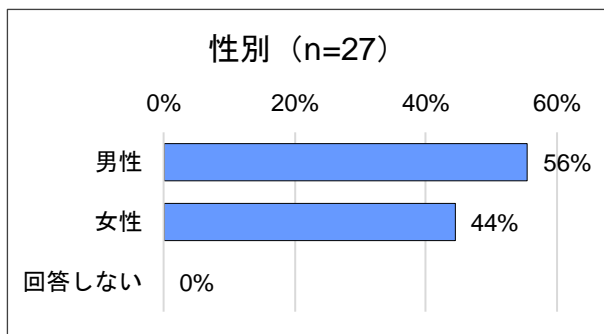
28

● 回答者について

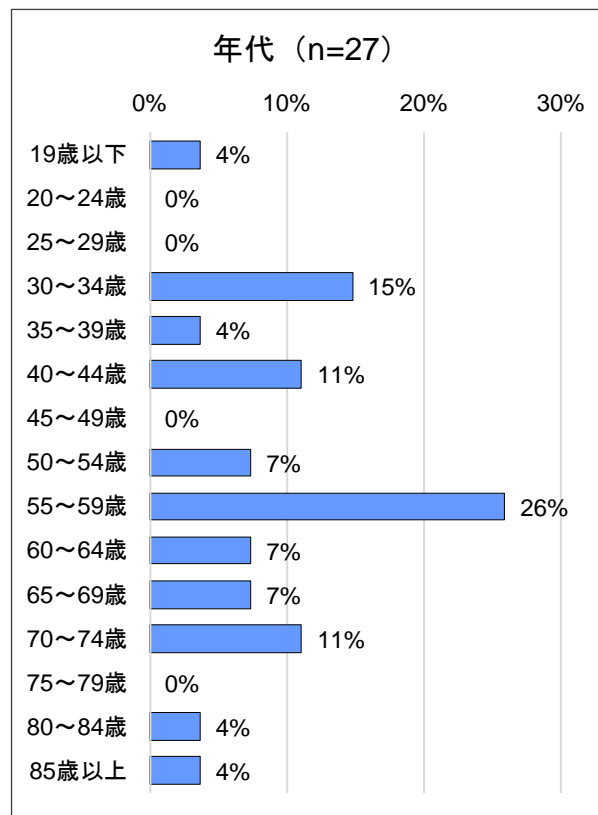
※無回答、不明回答を除いて集計

- 回答者の属性は以下の通りである。

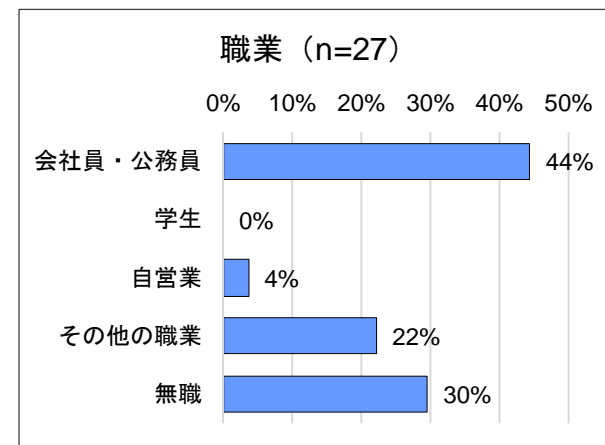
・ 性別



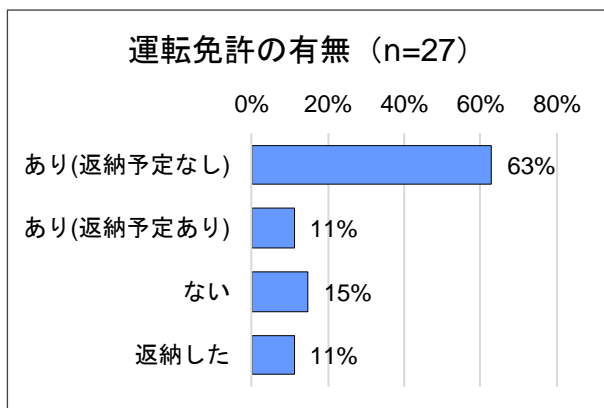
・ 年代



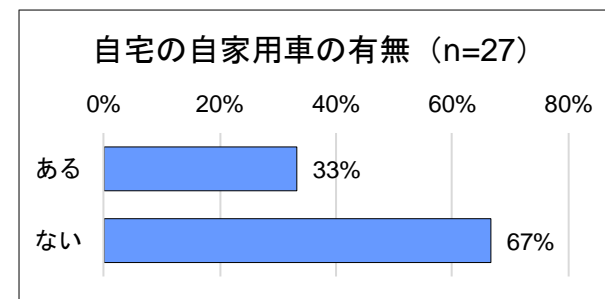
・ 職業



・ 運転免許の有無



・ 自家用車の有無



3. 調布市民アンケート調査結果

【一般市民】

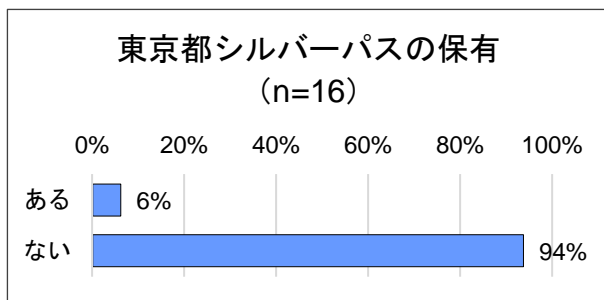
29

● 回答者について

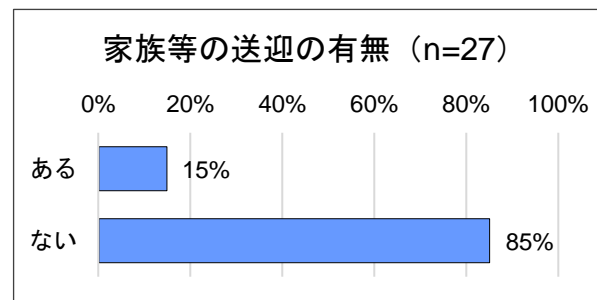
※無回答、不明回答を除いて集計

- 回答者の属性は以下の通りである。

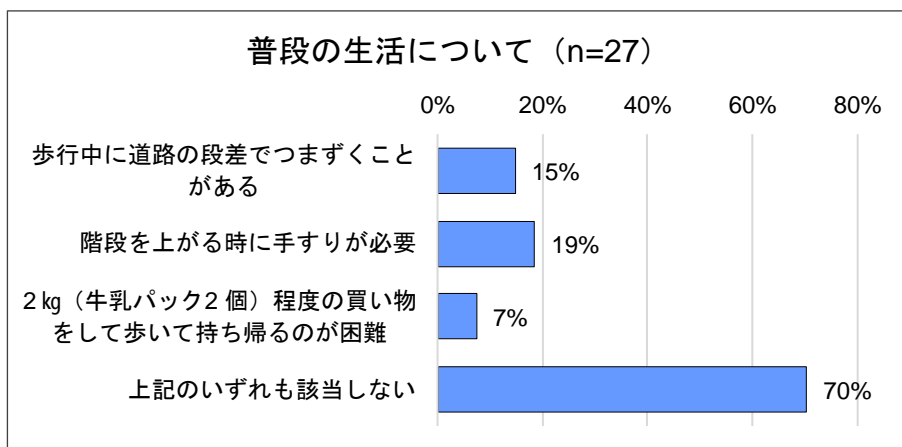
● シルバーパスの保有



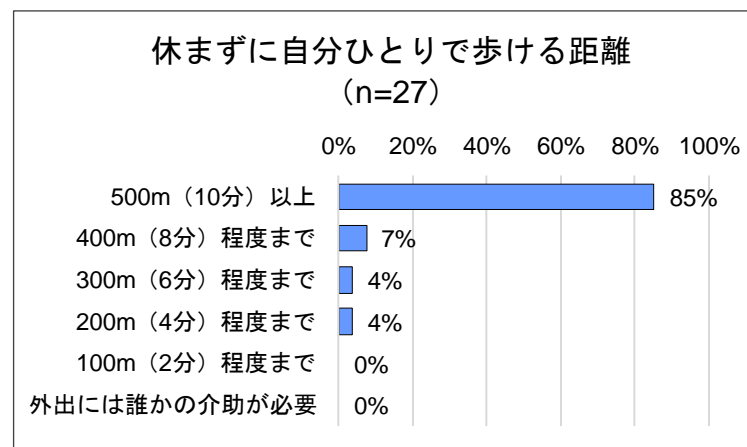
● 家族等の送迎の有無



● 普段の生活について



● 休まずに自分ひとりで歩ける距離

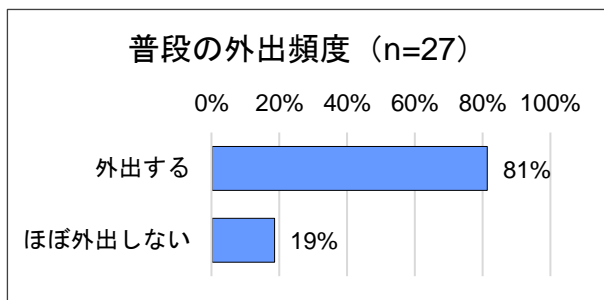


● 回答者について

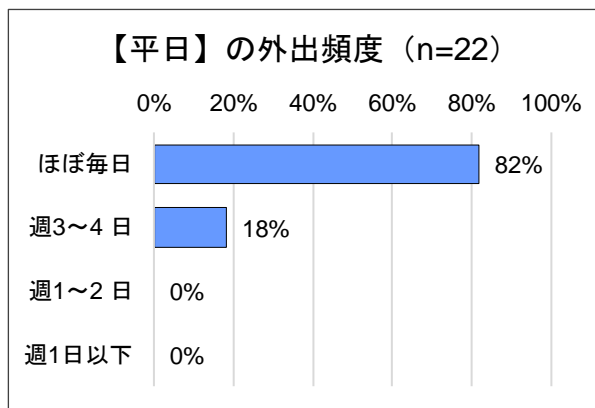
※無回答、不明回答を除いて集計

- 回答者の属性は以下の通りである。

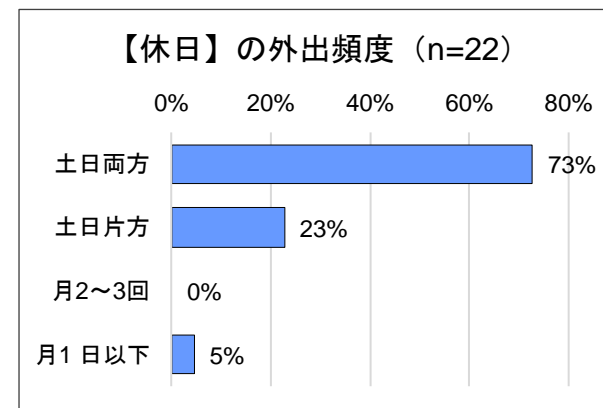
・ 普段の外出頻度



・ 平日の外出



・ 休日の外出



3. 調布市民アンケート調査結果

【一般市民】

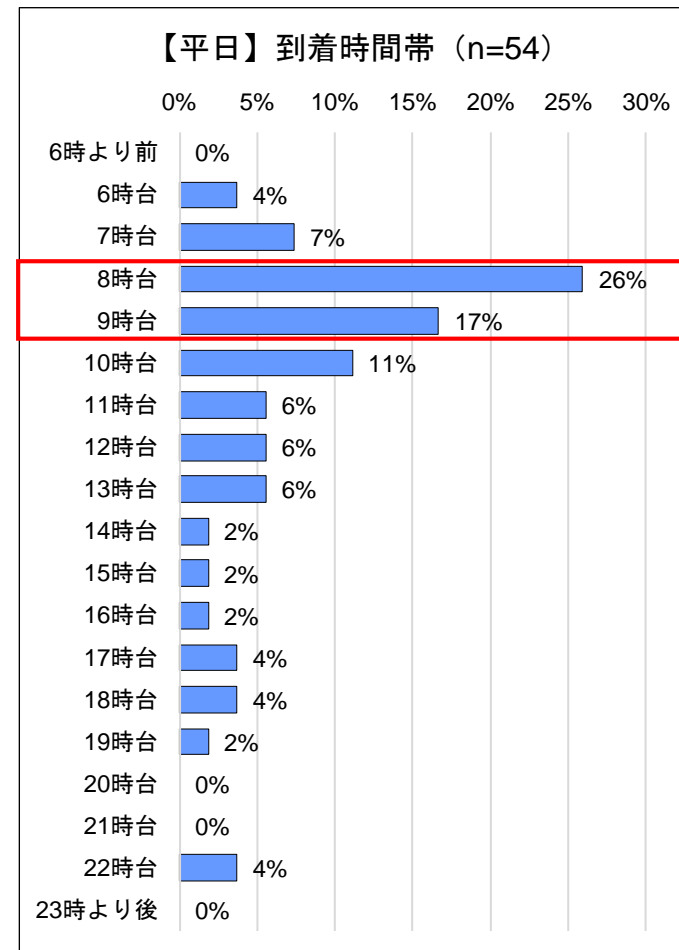
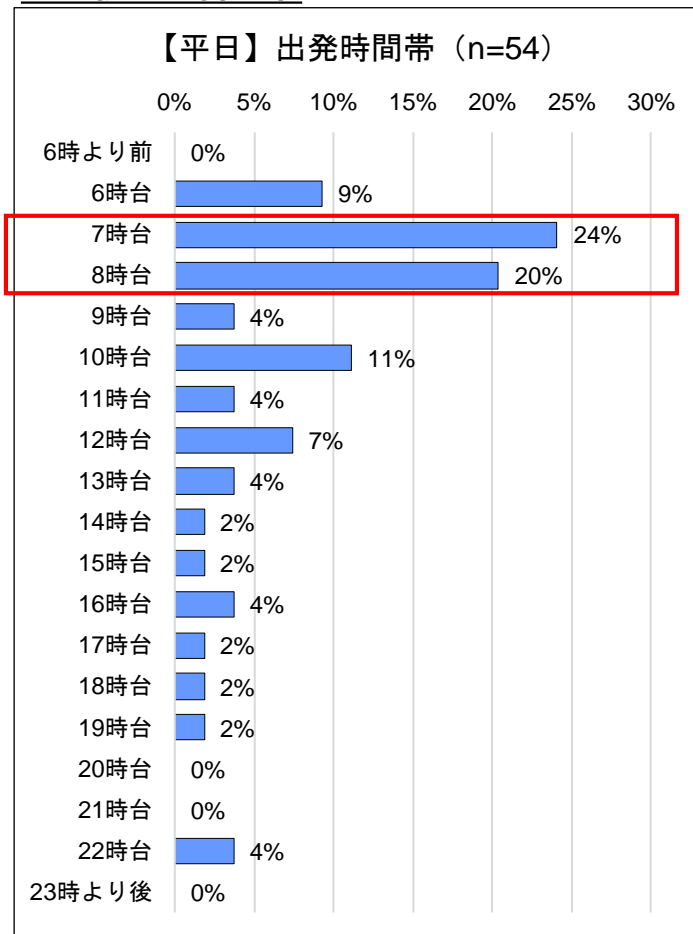
31

● アクティビティ・ダイアリー調査（平日の移動）

※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 移動時間帯は以下の通りである。7時台～9時台の移動が多い。

A：移動時間帯



3. 調布市民アンケート調査結果

【一般市民】

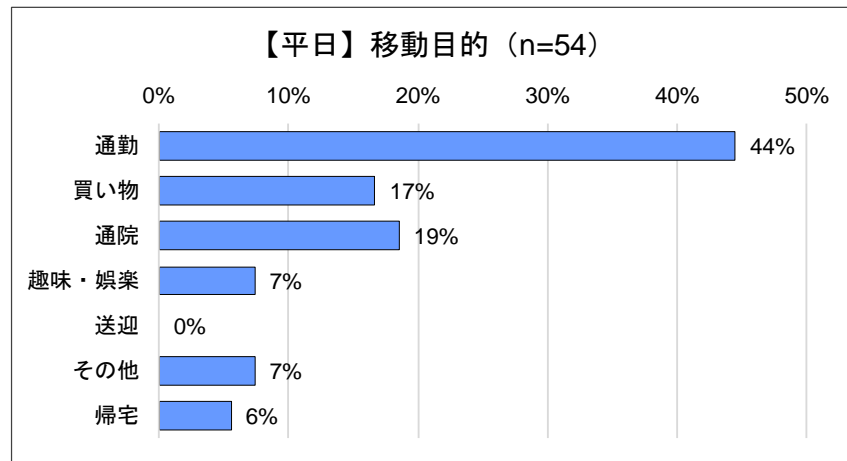
32

● アクティビティ・ダイアリー調査（平日の移動）

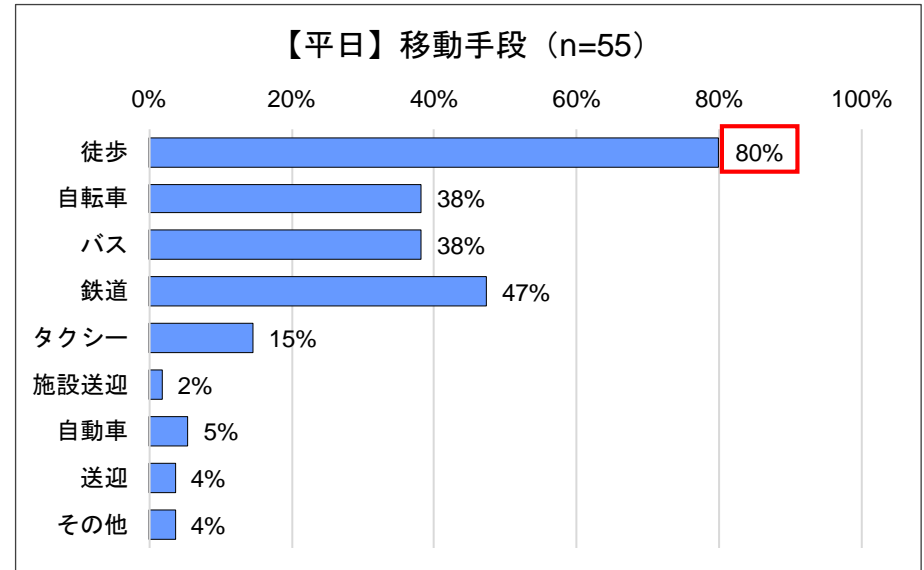
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 目的地、移動目的、移動手段は以下の通りである。
- 移動手段は、徒歩が最も多くなっている。

C：移動目的



D：移動手段



3. 調布市民アンケート調査結果

【一般市民】

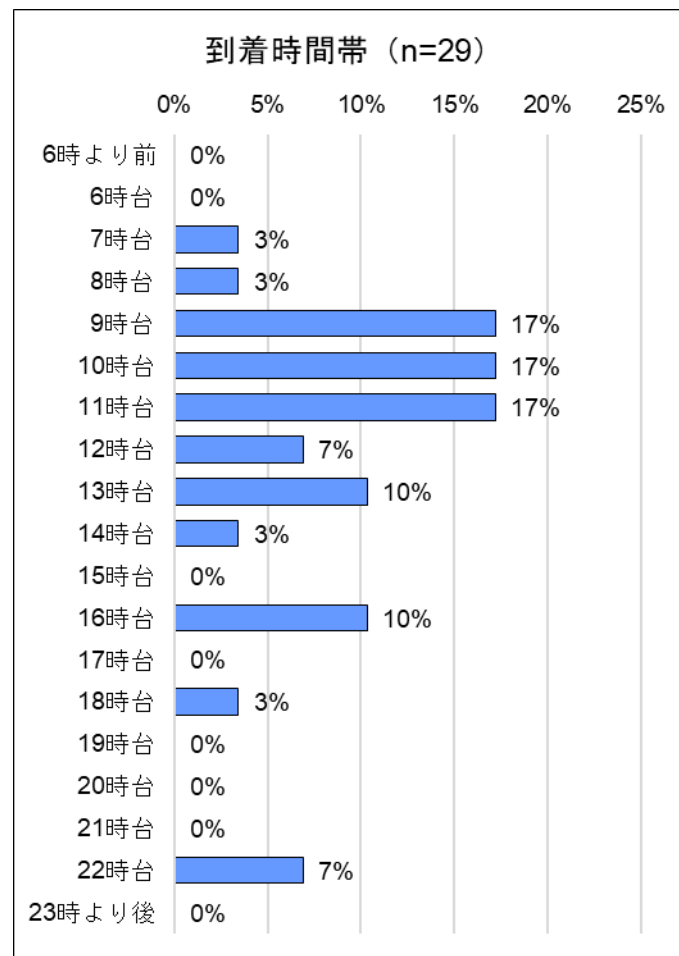
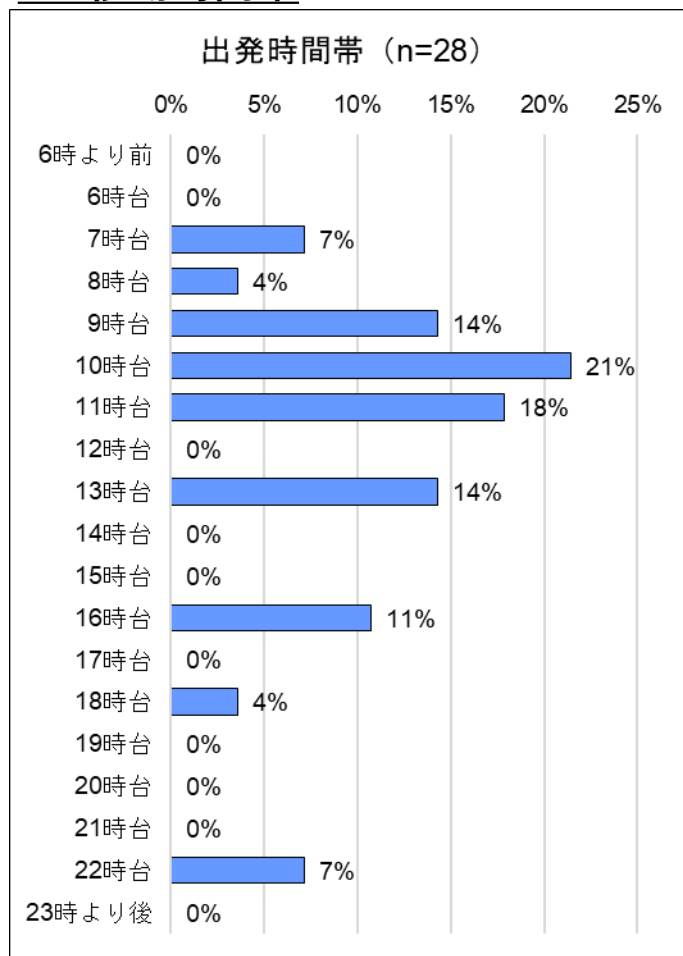
33

● アクティビティ・ダイアリー調査（休日の移動）

※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 移動状況は以下の通りである。

A：移動時間帯



3. 調布市民アンケート調査結果

【一般市民】

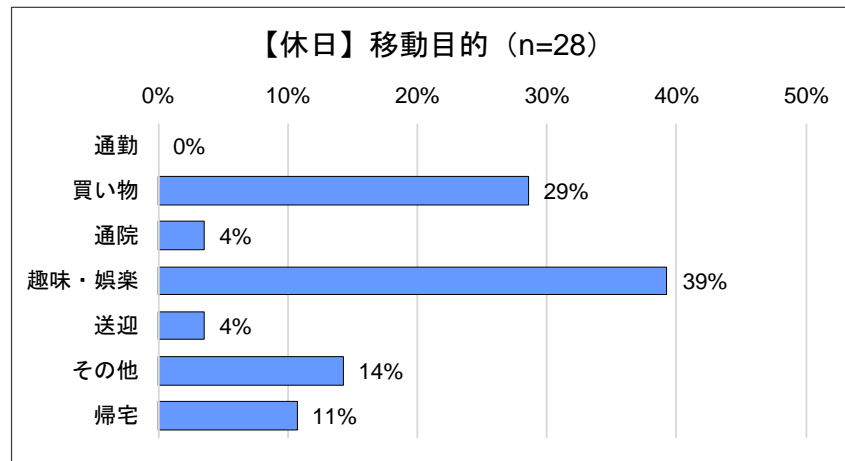
34

● アクティビティ・ダイアリー調査（休日の移動）

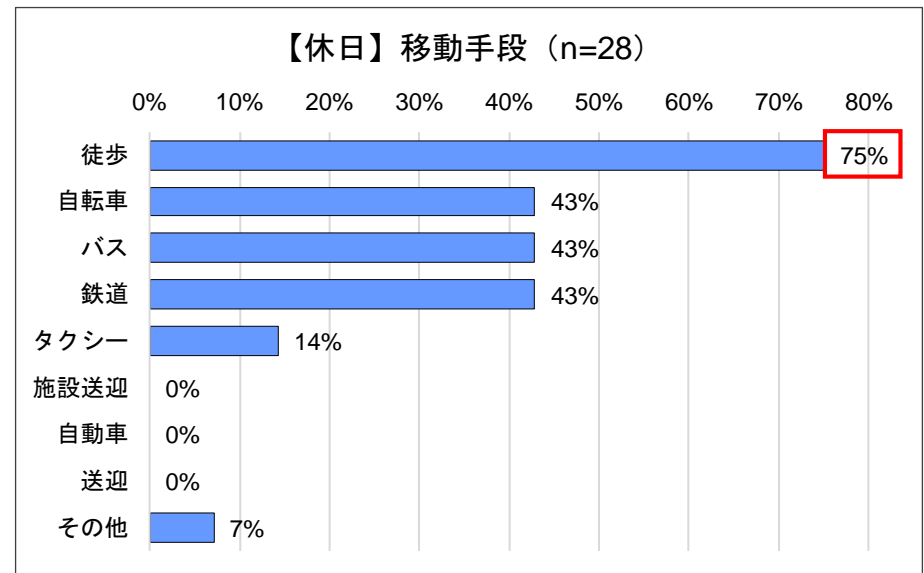
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 目的地、移動目的、移動手段は以下の通りである。
- 移動手段は、徒歩が最も多くなっている。

C：移動目的



D：移動手段



3. 調布市民アンケート調査結果

【一般市民】

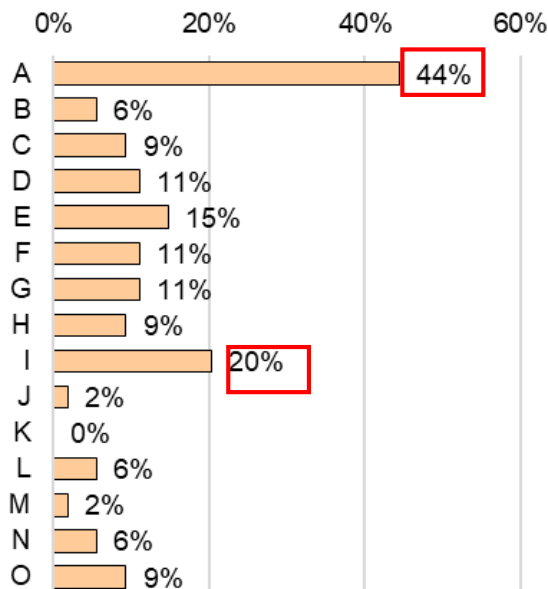
35

● 普段の移動のお困りごと（一般市民）

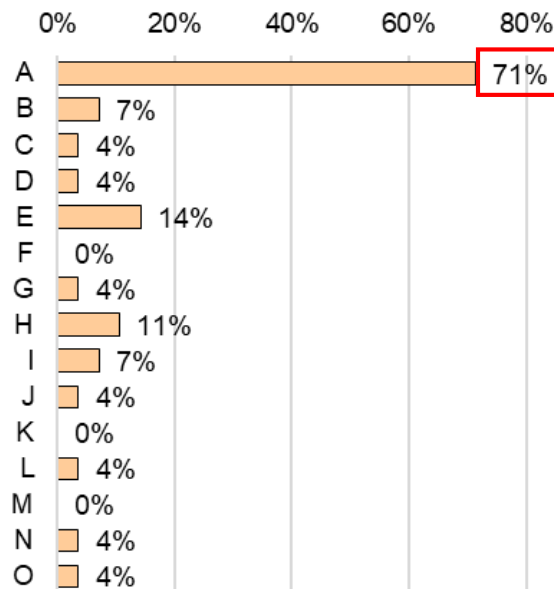
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 「困りごとはない」の回答が多い。
- 平日では「今は困っていないが、免許返納や身体的衰えにより将来の移動が不安」も多く、将来の移動に不安を感じる方が多い。

【平日】お困りごと
(n=54)



【休日】お困りごと
(n=28)



- A：困りごとはない
- B：既存の移動手段では移動が難しい
- C：移動手段が少ない
- D：希望する時間帯に公共交通がない
- E：公共交通の運行頻度が少ない
- F：移動の費用負担が大きい
- G：別の移動手段に乗り継ぐ際、
乗り継ぎに時間がかかる・短すぎる
- H：別の移動手段に乗り継ぐ際、屋根がない、
駐輪場がないなどの環境的不便がある
- I：今は困っていないが、免許返納や
身体的衰えにより将来の移動が不安
- J：移動に付き添いが必要
- K：公共交通の案内がわかりにくい
- L：アプリ等が難しく使えない交通がある
- M：坂や高低差、段差が多く移動しにくい
- N：公共交通の乗り場まで行くのが遠い

3. 調布市民アンケート調査結果

【子育て世帯】

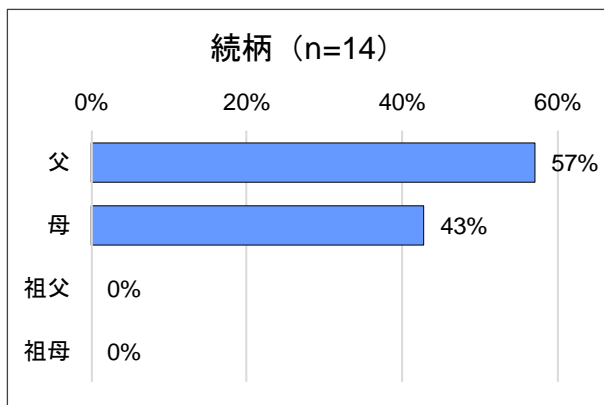
36

● 回答者について

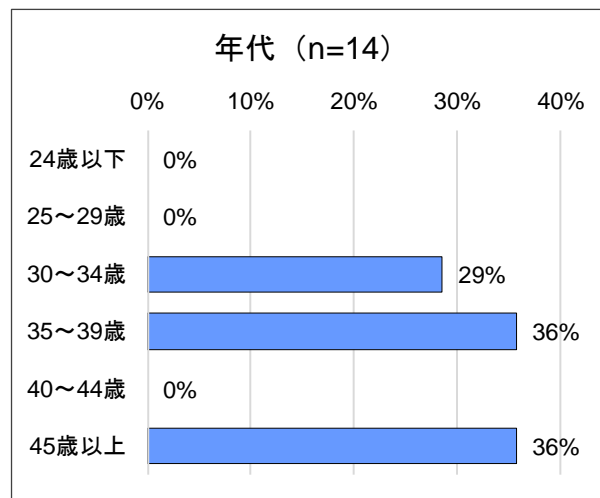
※無回答、不明回答を除いて集計

- 回答者の属性は以下の通りである。

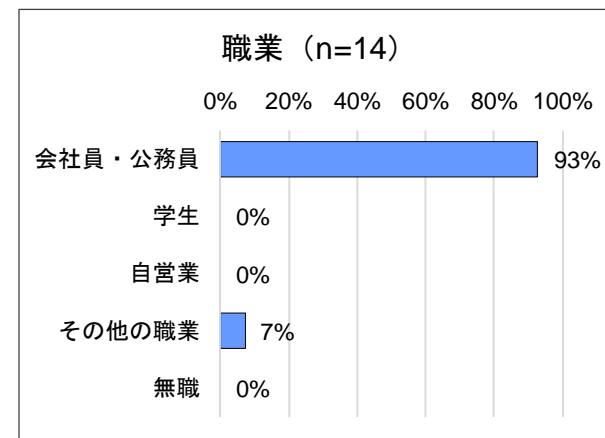
・ 続柄



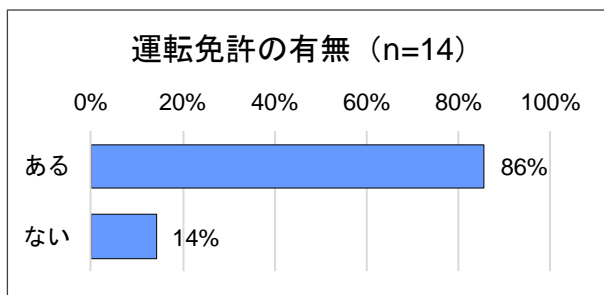
・ 年代



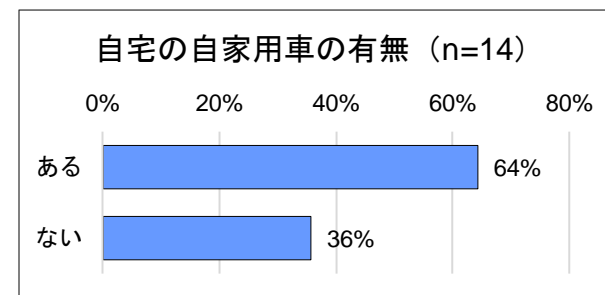
・ 職業



・ 運転免許の有無



・ 自家用車の有無



3. 調布市民アンケート調査結果

【子育て世帯】

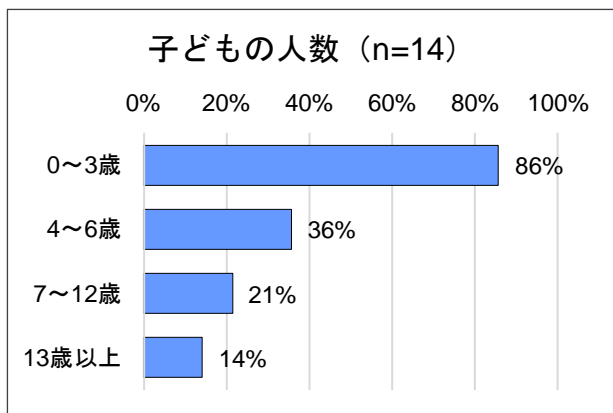
37

● 回答者について

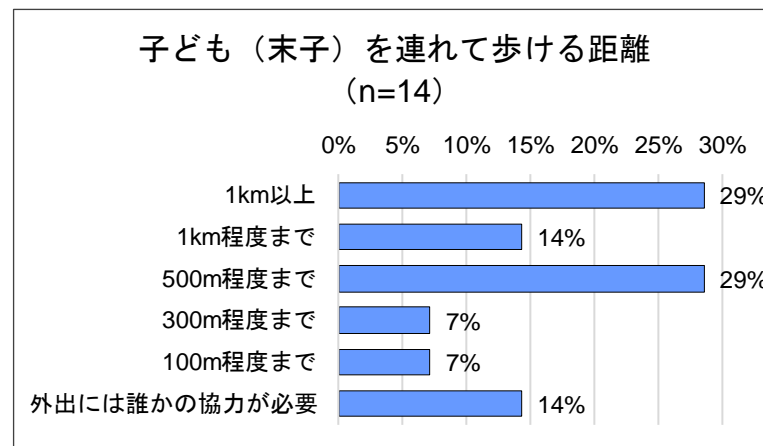
※無回答、不明回答を除いて集計

- 回答者の属性は以下の通りである。

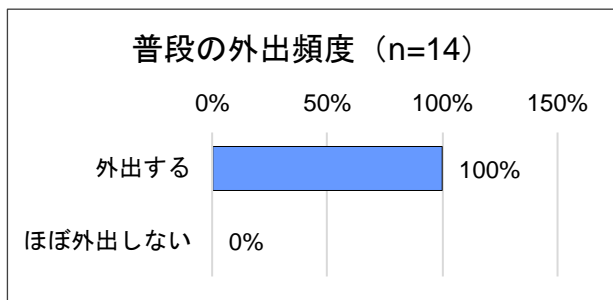
・ 子どもの人数



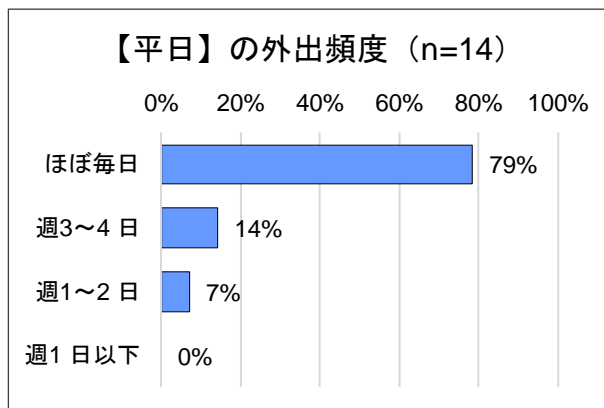
・ 子ども（末子）を連れて歩ける距離



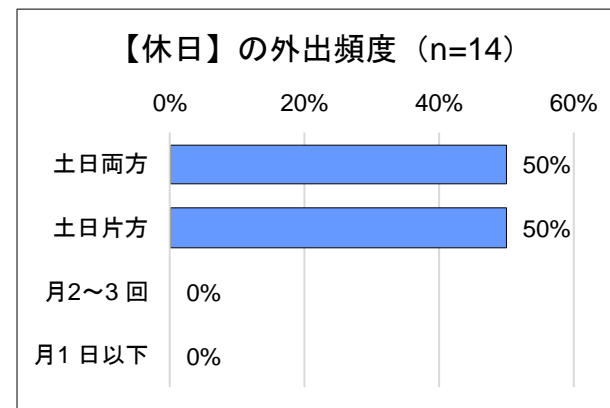
・ 普段の外出頻度



・ 平日の外出



・ 休日の外出



3. 調布市民アンケート調査結果

【子育て世帯】

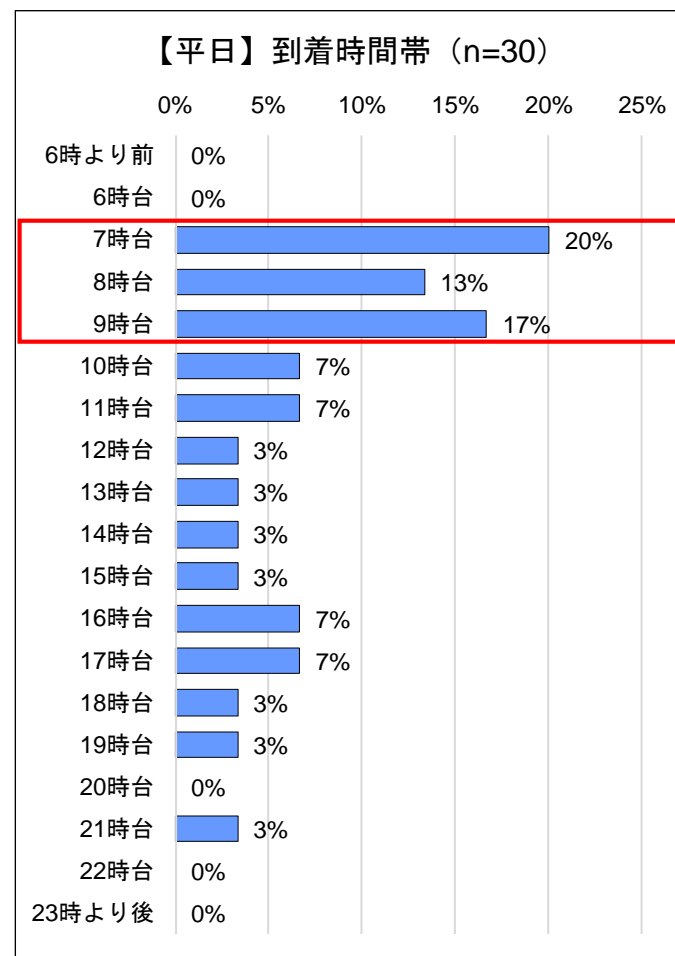
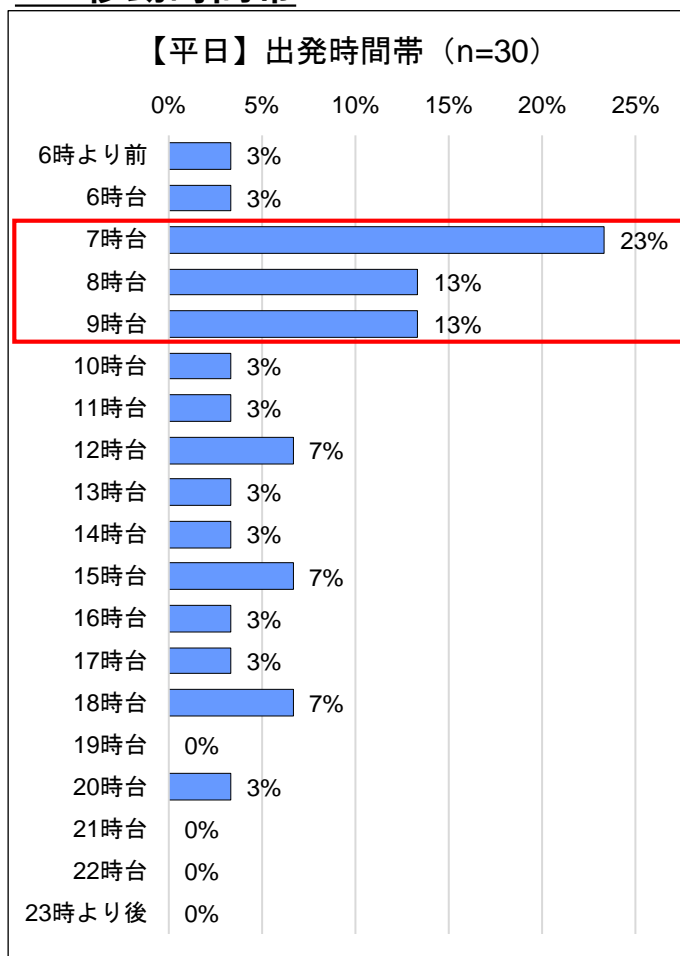
38

● アクティビティ・ダイアリー調査（平日の移動）

※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 移動時間帯は以下の通りである。7時台～9時台の移動が多い。

A：移動時間帯



3. 調布市民アンケート調査結果

【子育て世帯】

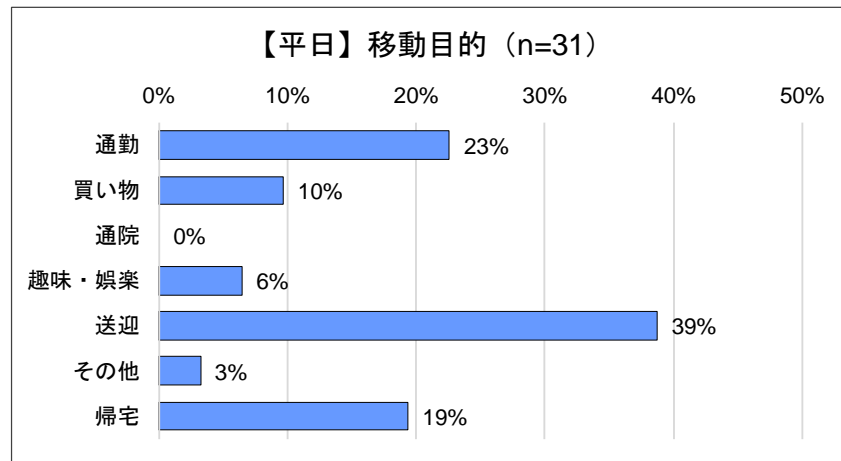
39

● アクティビティ・ダイアリー調査（平日の移動）

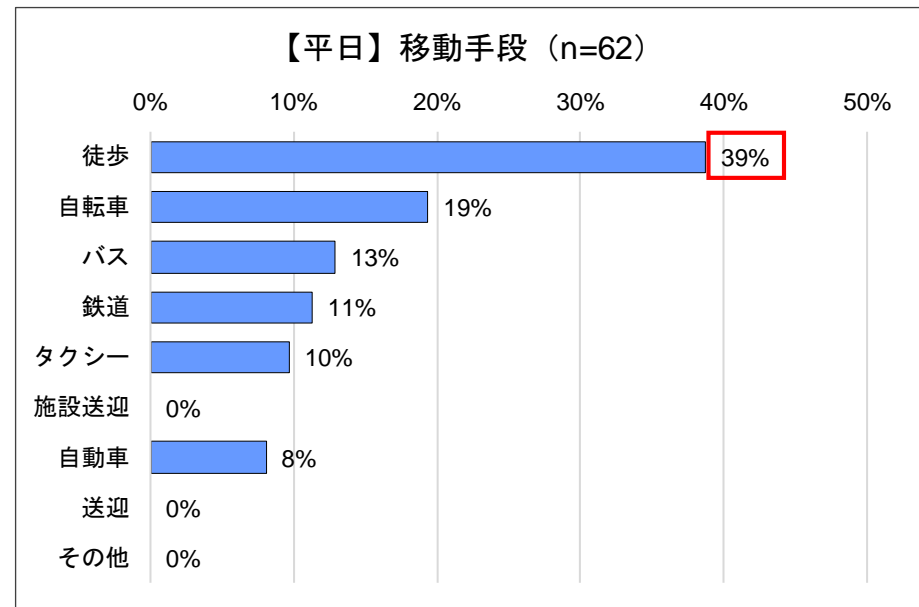
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 目的地、移動目的、移動手段は以下の通りである。
- 移動手段は、徒歩が最も多くなっている。

C：移動目的



D：移動手段



3. 調布市民アンケート調査結果

【子育て世帯】

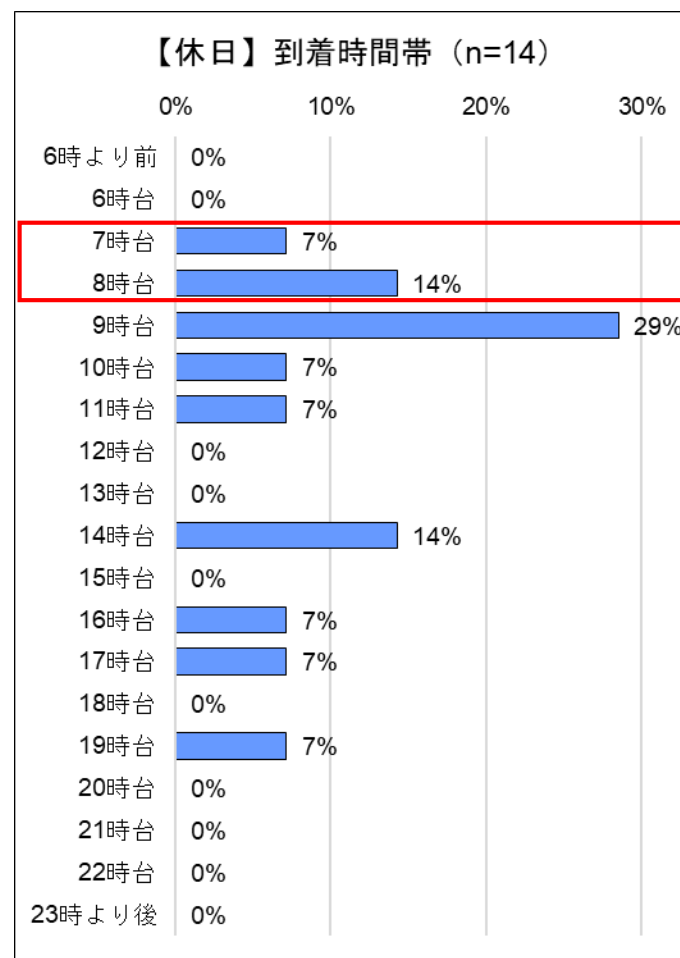
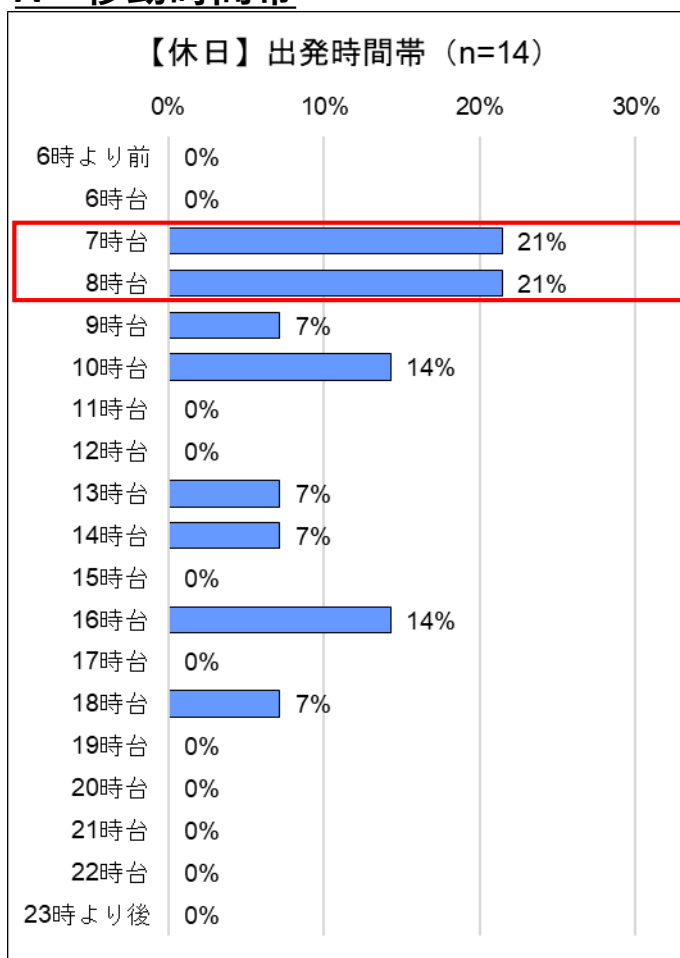
40

● アクティビティ・ダイアリー調査（休日の移動）

※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 移動状況は以下の通りである。

A：移動時間帯



3. 調布市民アンケート調査結果

【子育て世帯】

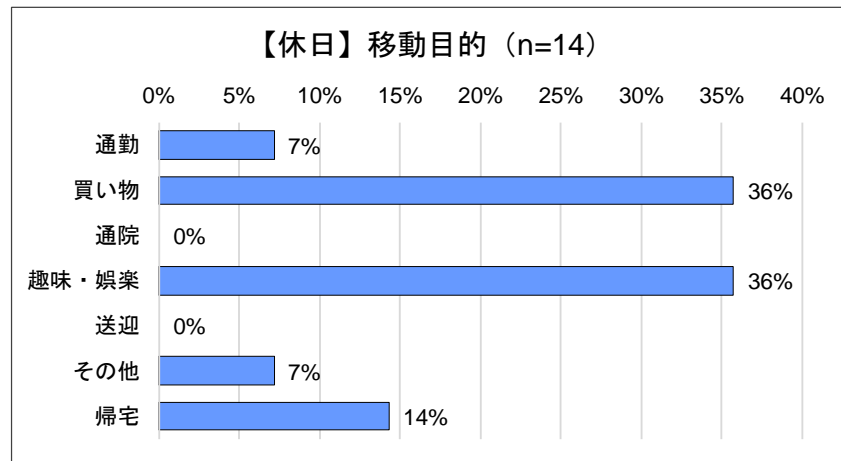
41

● アクティビティ・ダイアリー調査（**休日**の移動）

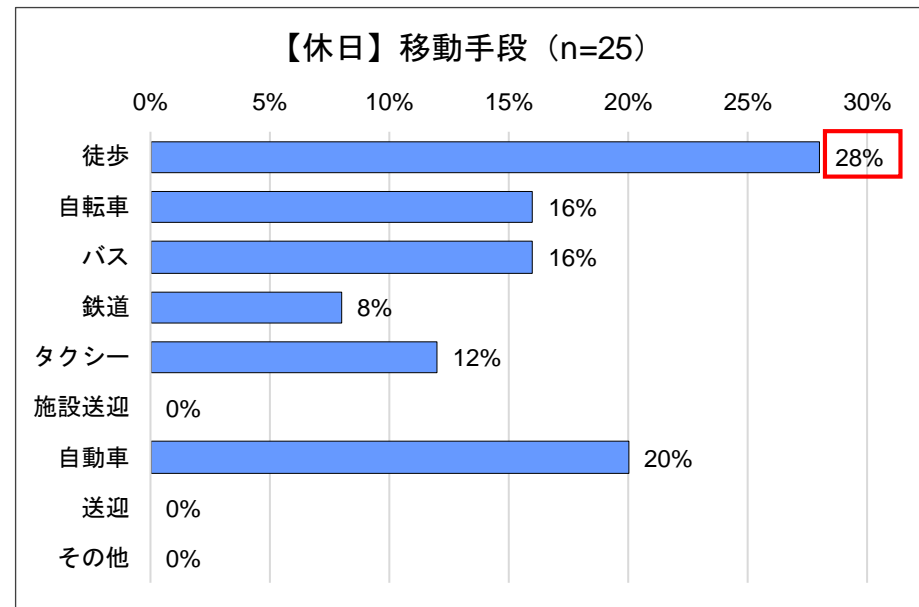
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 目的地、移動目的、移動手段は以下の通りである。
- 移動手段は、徒歩が最も多くなっている。

C：移動目的



D：移動手段



3. 調布市民アンケート調査結果

【子育て世帯】

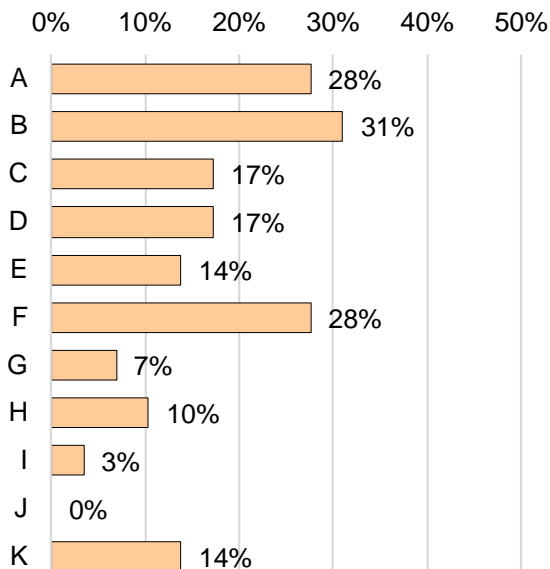
42

● 普段の移動のお困りごと（一般市民）

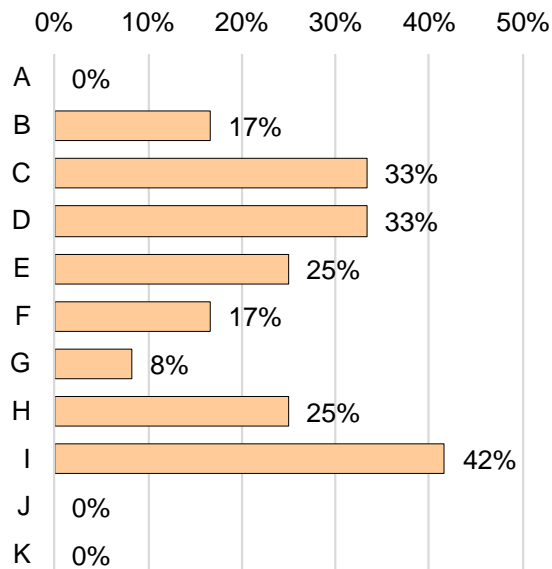
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 「困りごとはない」の回答が多い。
- 平日では「今は困っていないが、免許返納や身体的衰えにより将来の移動が不安」も多く、将来の移動に不安を感じる方が多い。

【平日】お困りごと
(n=29)



【休日】お困りごと
(n=12)



- A: 困りごとはない
- B: 既存の移動手段では移動が難しい
- C: 移動手段が少ない
- D: 希望する時間帯に公共交通がない
- E: 公共交通の運行頻度が少ない
- F: 移動の費用負担が大きい
- G: 別の移動手段に乗り継ぐ際、乗り継ぎに時間がかかる・短すぎる
- H: 別の移動手段に乗り継ぐ際、屋根がない、駐輪場がないなどの環境的不便がある
- I: 今は困っていないが、免許返納や身体的衰えにより将来の移動が不安
- J: 移動に付き添いが必要
- K: 公共交通の案内がわかりにくい
- L: アプリ等が難しく使えない交通がある
- M: 坂や高低差、段差が多く移動しにくい
- N: 公共交通の乗り場まで行くのが遠い

3. 調布市民アンケート調査結果

【共通】

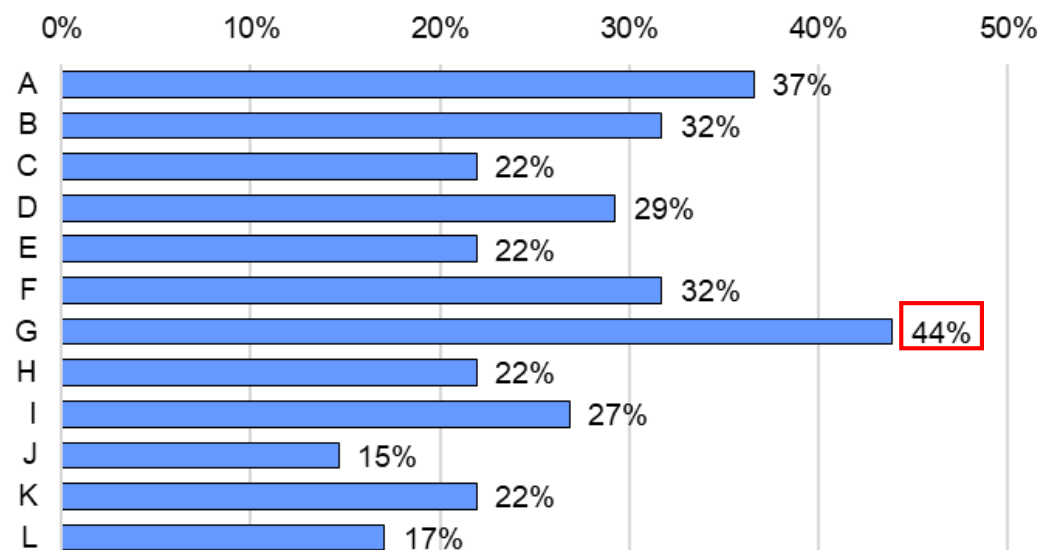
43

● 普段のお困りごとを解決するために何が必要か

※無回答、不明回答を除いて集計

- Gが多く、多様な施設での乗降ポイントの設置を望む声がみられる。

普段の移動に関するお困りごとの解決方法
(n=41)



A：希望する時間帯で運行している移動手段がある

B：使いやすい運行頻度の移動手段がある

C：最寄り駅まで運行している移動手段がある

D：行きたい施設まで運行している移動手段がある

E：いつでも予約できる移動手段がある

F：日常的な利用が可能な運賃の移動手段がある

G：自宅周辺や近くの買い物施設等、いろいろな場所で乗降できる移動手段がある

H：移動手段の待合環境が改善される（屋根の設置、駐輪場の設置等）

I：スマートフォンアプリなどで簡単に予約ができる仕組みがある

J：スマートフォンアプリなどで簡単に支払いができる仕組みがある

K：その他

（L：困りごとはない）

3. 調布市民アンケート調査結果

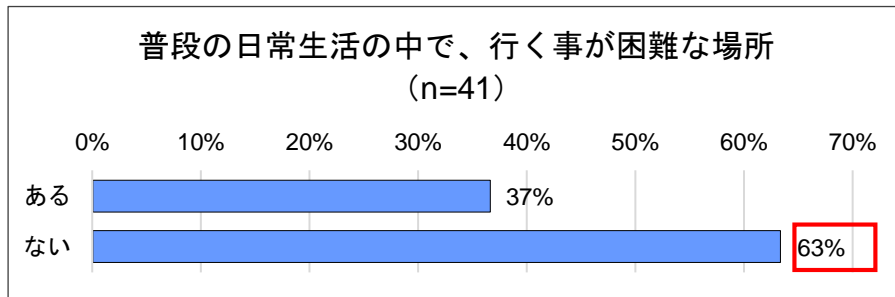
【共通】

44

● その他の移動について

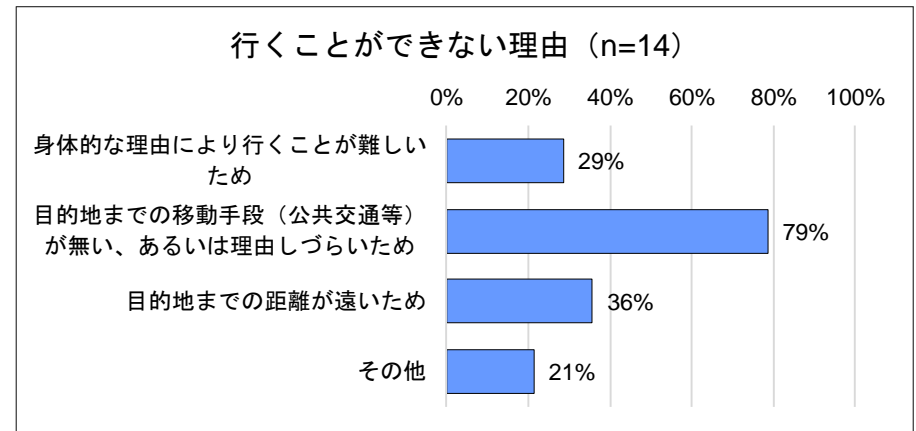
普段の生活の中で、行く必要があると
思っているにもかかわらず行くことが困難な場所

- ・ 困難な場所は「ない」との回答が多い。



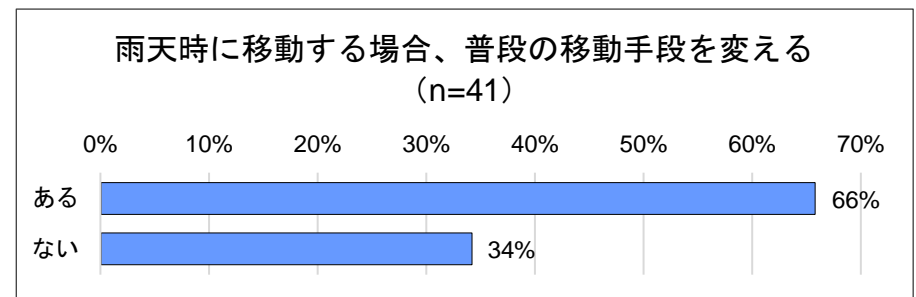
行くことが出来ない理由

- ・ 行くことが困難な理由は以下の通り。



雨天時に移動する場合、普段の移動手段を
変えることはあるか

- ・ 「ある」が約66%と多くなっている。
- ・ 雨天時の場合、移動手段を変えている方が多くみられる。



※無回答、不明回答を除いて集計

4. 小学生保護者アンケート調査結果

45

● 調査概要

■ 対象者

- 小学生の保護者へのメール配信を実施し、WEB回答いただいた方

■ 回答人数

429人

4. 小学生保護者アンケート調査結果

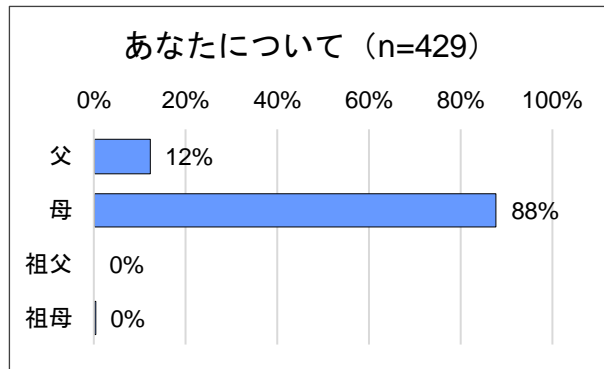
46

● 回答者について

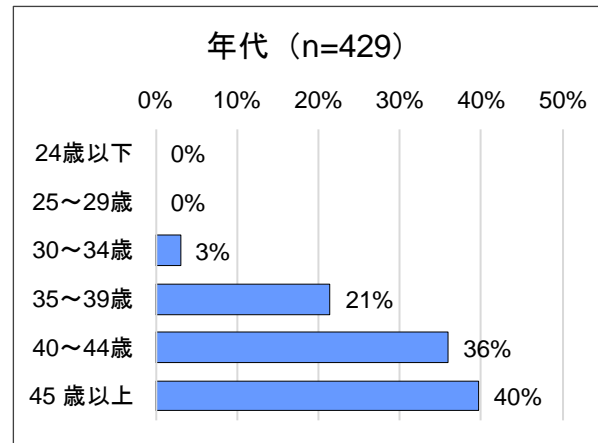
※無回答、不明回答を除いて集計

- 回答者の属性は以下の通りである。

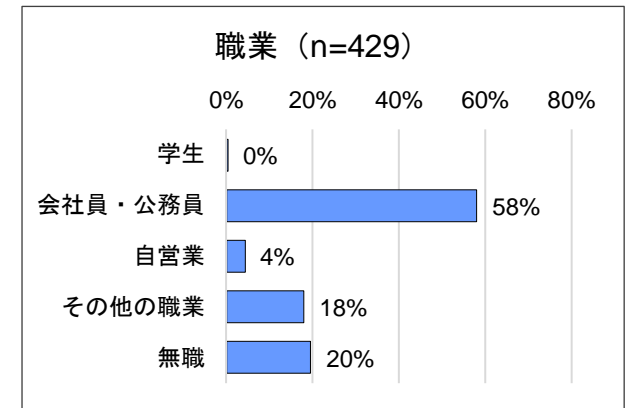
・ あなたについて



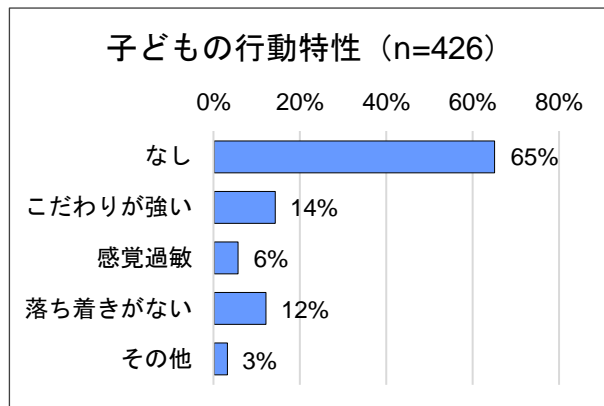
・ 年代



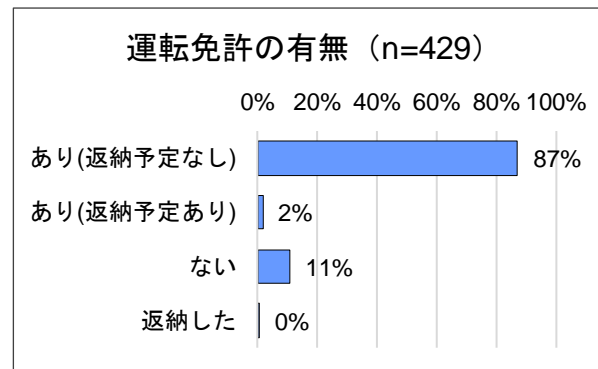
・ 職業



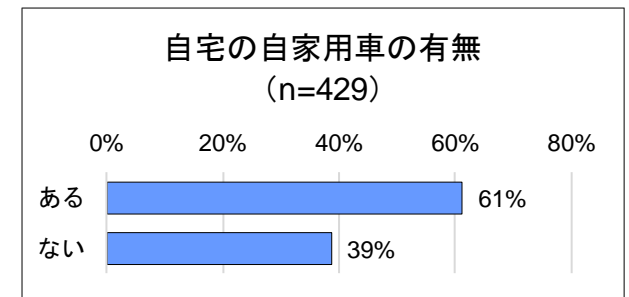
・ 子どもの行動特性



・ 運転免許の有無



・ 自家用車の有無



4. 小学生保護者アンケート調査結果

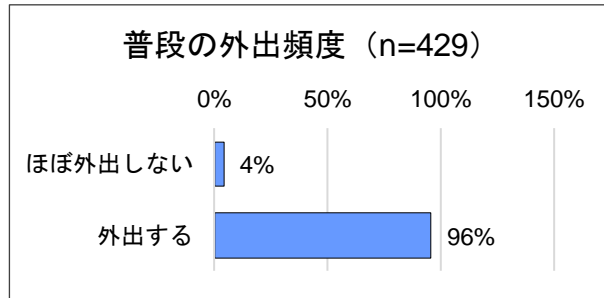
47

● 回答者について

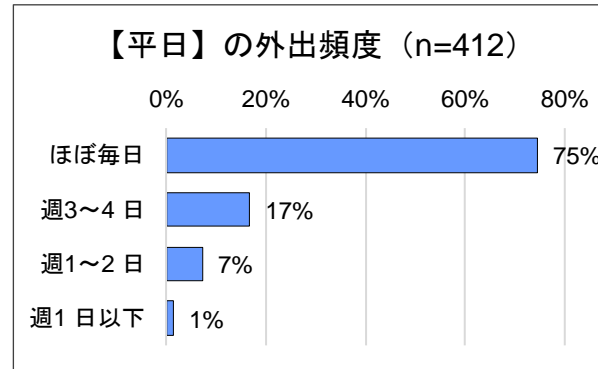
※無回答、不明回答を除いて集計

- 回答者の属性は以下の通りである。

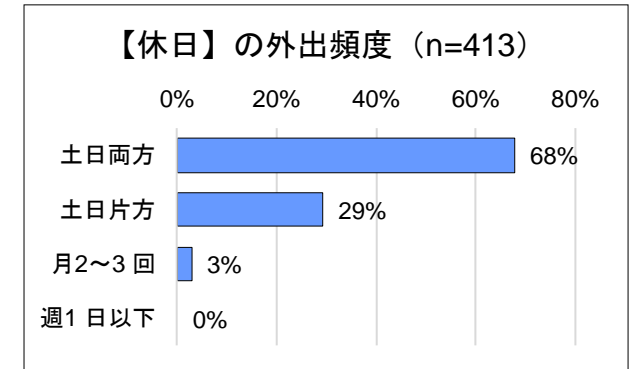
・ 普段の外出頻度



・ 平日の外出



・ 休日の外出



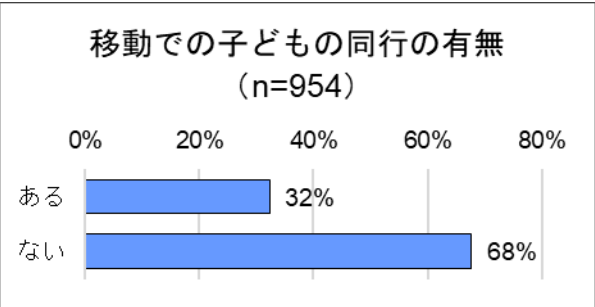
4. 小学生保護者アンケート調査結果

● アクティビティ・ダイアリー調査（平日の移動）

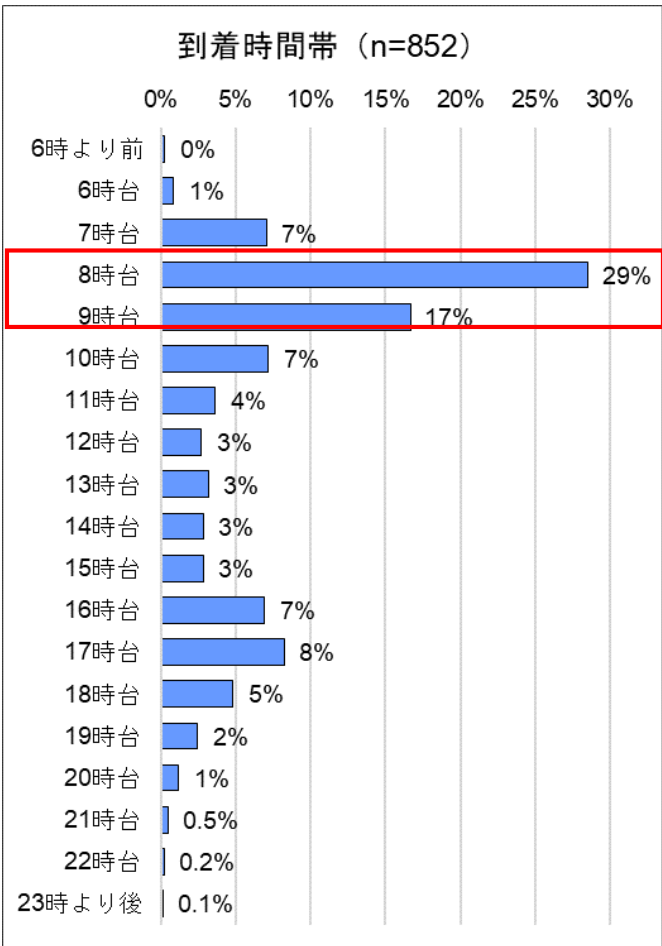
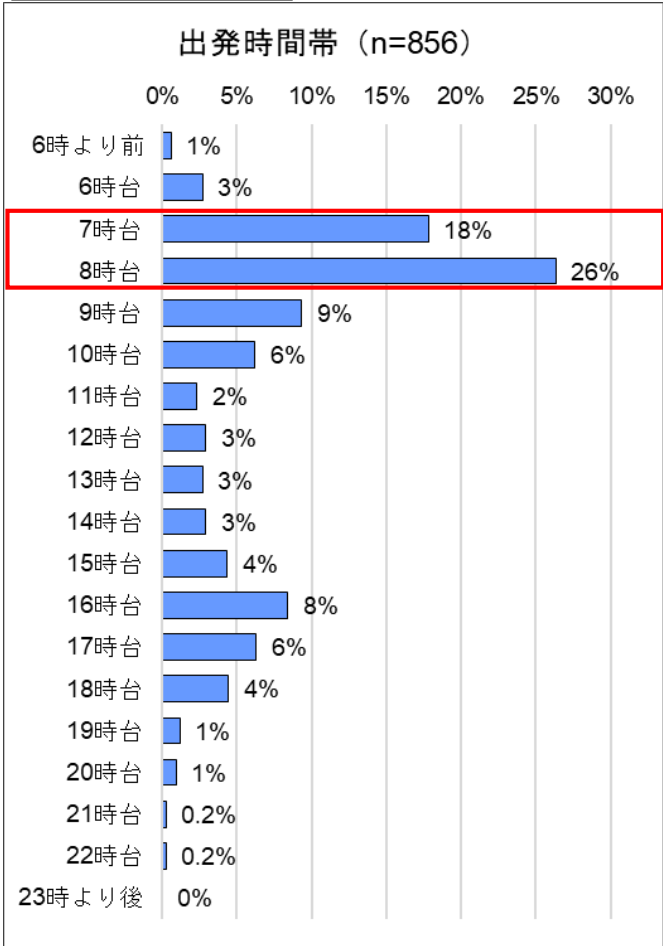
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

・ 移動時間帯は以下の通りである。7時台～9時台の移動が多い。

移動での子ども同行の有無



A：移動時間帯



4. 小学生保護者アンケート調査結果

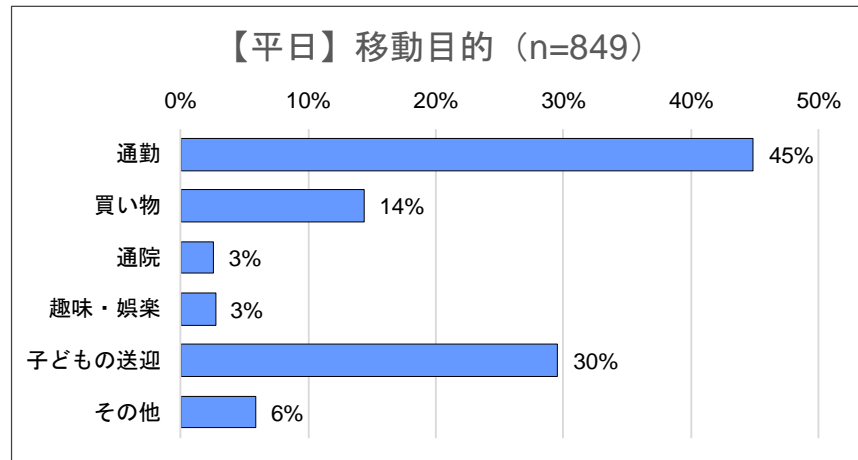
49

● アクティビティ・ダイアリー調査（平日の移動）

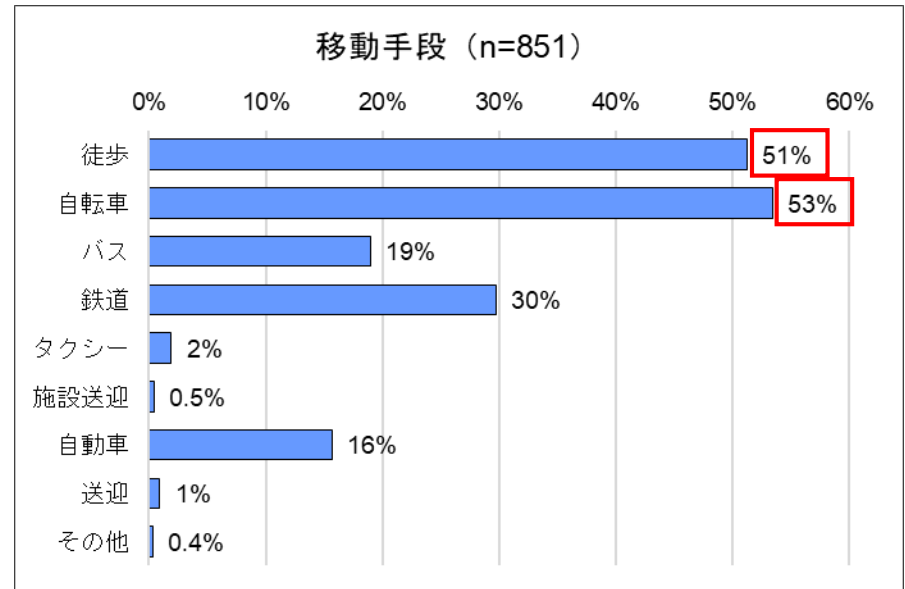
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 目的地、移動目的、移動手段は以下の通りである。
- 移動手段は、徒歩、自転車が多くなっている。

C：移動目的



D：移動手段



4. 小学生保護者アンケート調査結果

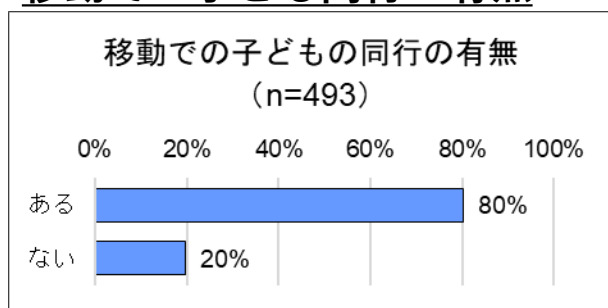
50

● アクティビティ・ダイアリー調査（休日の移動）

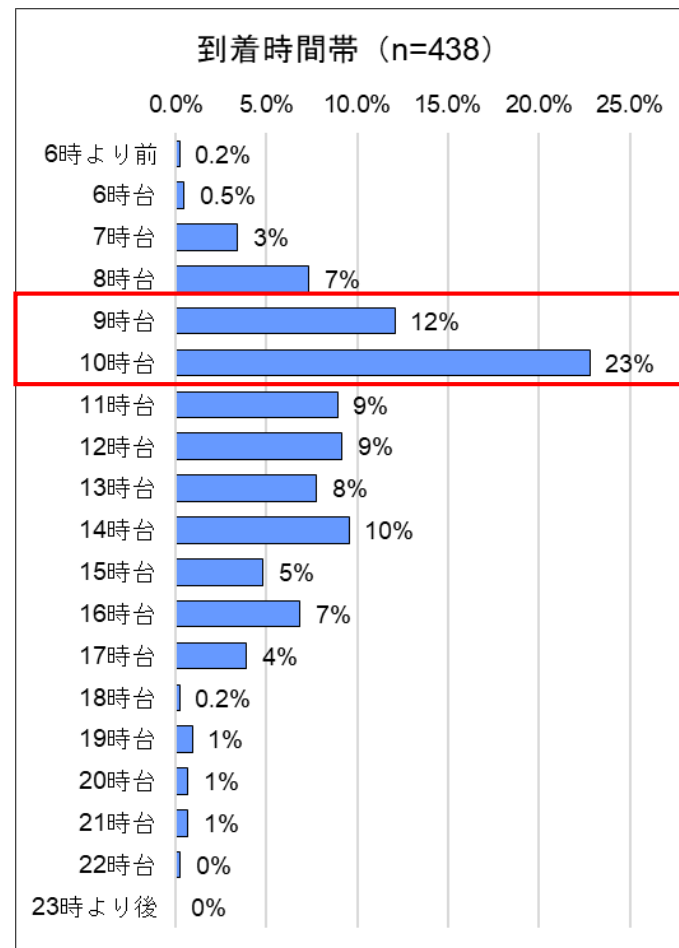
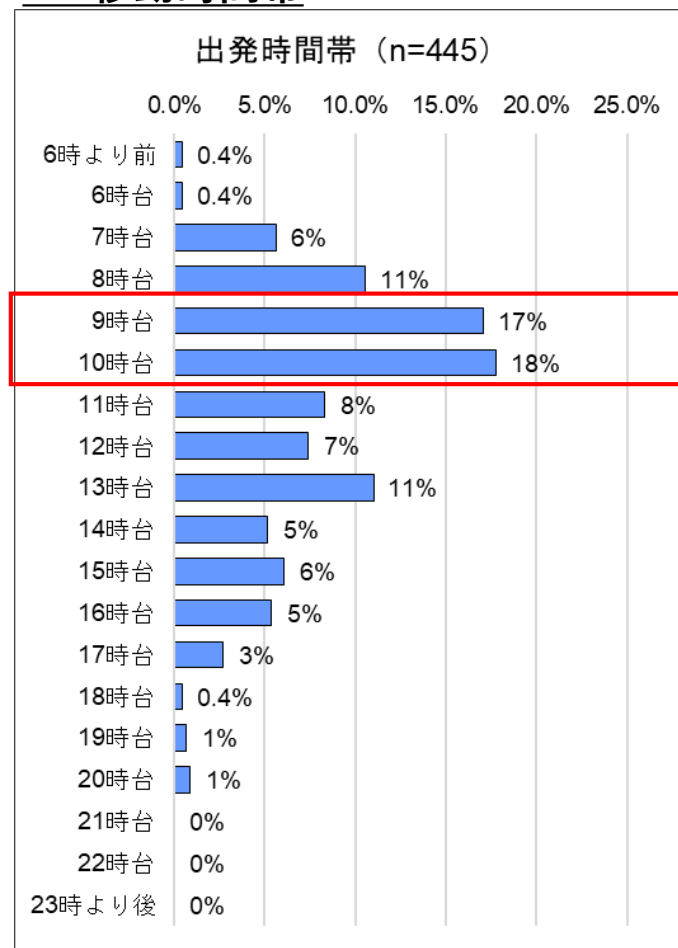
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 移動時間帯は以下の通りである。休日は9時台～10時台の移動が多い。
- 平日と比較して子どもの同行割合が高い。

移動での子ども同行の有無



A：移動時間帯



4. 小学生保護者アンケート調査結果

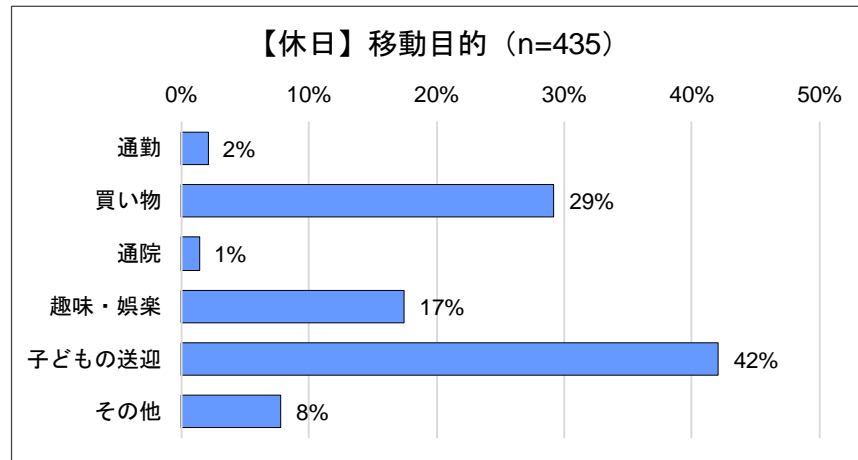
51

● アクティビティ・ダイアリー調査（休日の移動）

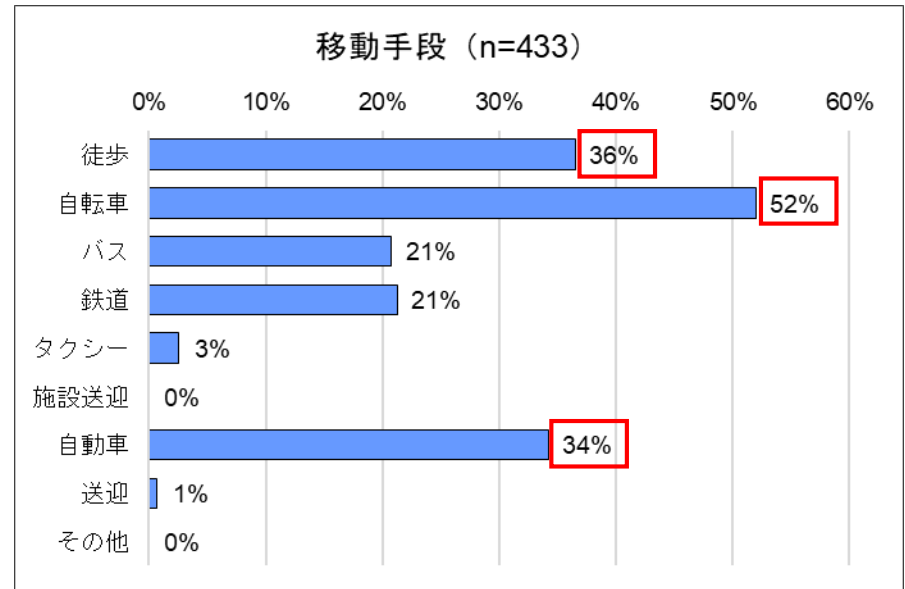
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 目的地、移動目的、移動手段は以下の通りである。
- 移動手段は、自転車、自動車、徒歩が多くなっている。

C：移動目的



D：移動手段



4. 小学生保護者アンケート調査結果

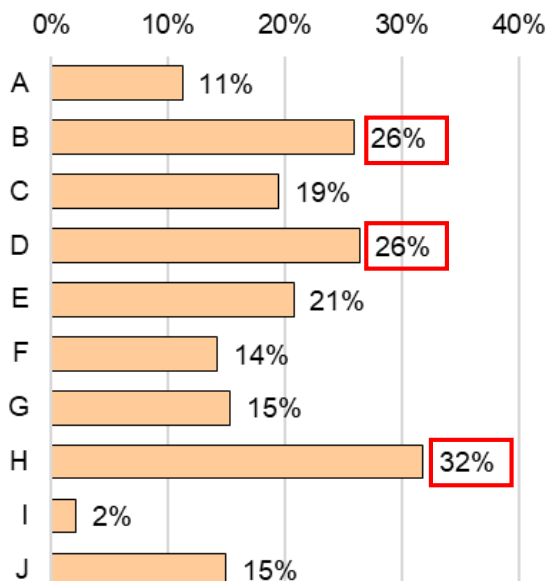
52

● 普段の移動のお困りごと

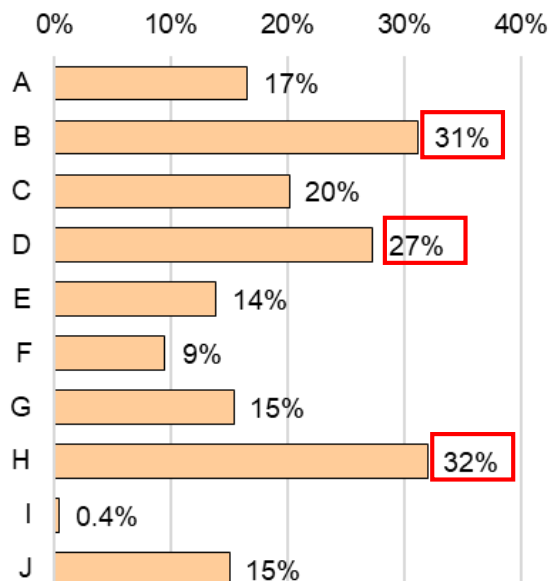
※無回答、不明回答を除いて集計
※n値は1～4番目の移動の回答数を合算

- 平日・休日ともに回答の傾向は概ね同じである。
- B,D,Hの回答が多く、希望時間帯の公共交通サービス水準の不足、将来の移動の不安を感じる方が多いことがわかる。
- 公共交通の案内に関する困りごとは少ない。

【平日】お困りごと
(n=535)



【休日】お困りごと
(n=253)



- A：既存の移動手段では移動が難しい
- B：移動手段が少ない
- C：希望する時間帯に公共交通がない
- D：公共交通の運行頻度が少ない
- E：別の移動手段に乗り継ぐ際、乗り継ぎに時間がかかる・短すぎる
- F：別の移動手段に乗り継ぐ際、屋根がない、駐輪場がないなどの環境的不便がある
- G：移動の費用負担が大きい
- H：今は困っていないが、将来の移動が不安
- I：公共交通の案内がわかりにくい
- J：坂や高低差、段差が多く移動しにくい

4. 小学生保護者アンケート調査結果

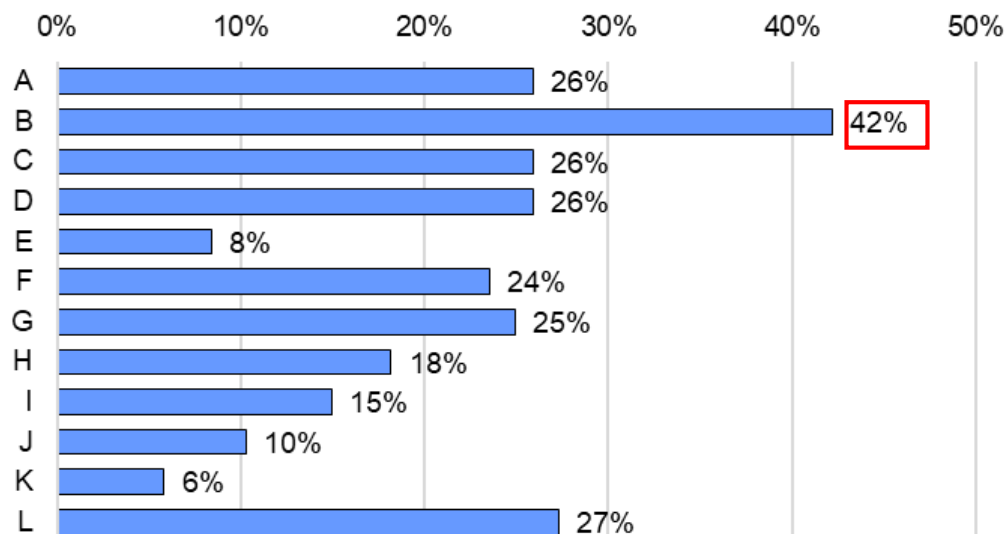
53

● 普段のお困りごとを解決するために何が必要か

※無回答、不明回答を除いて集計

- ・ お困りごとの解決方法としてBが多く、運行頻度の改善を望む声が多い。
- ・ Lも多く、「困りごとはない」の回答が多く、現時点で移動に関して困っていない方も多い。

普段の移動に関するお困りごとの解決方法
(n=429)



- A：希望する時間帯で運行している移動手段がある
B：使いやすい運行頻度の移動手段がある
C：最寄り駅まで運行している移動手段がある
D：行きたい施設まで運行している移動手段がある
E：いつでも予約できる移動手段がある
F：日常的な利用が可能な運賃の移動手段がある
G：自宅周辺や近くの買い物施設等、いろいろな場所で乗降できる移動手段がある
H：移動手段の待合環境が改善される（屋根の設置、駐輪場の設置等）
I：スマートフォンアプリなどで簡単に予約ができる仕組みがある
J：スマートフォンアプリなどで簡単に支払いができる仕組みがある
K：その他
(L：困りごとはない)

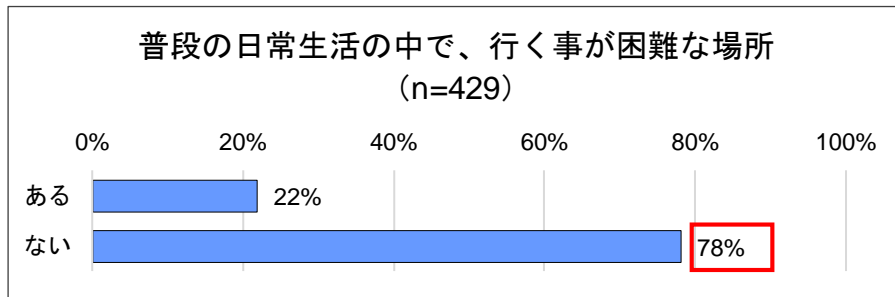
4. 小学生保護者アンケート調査結果

54

● その他の移動について

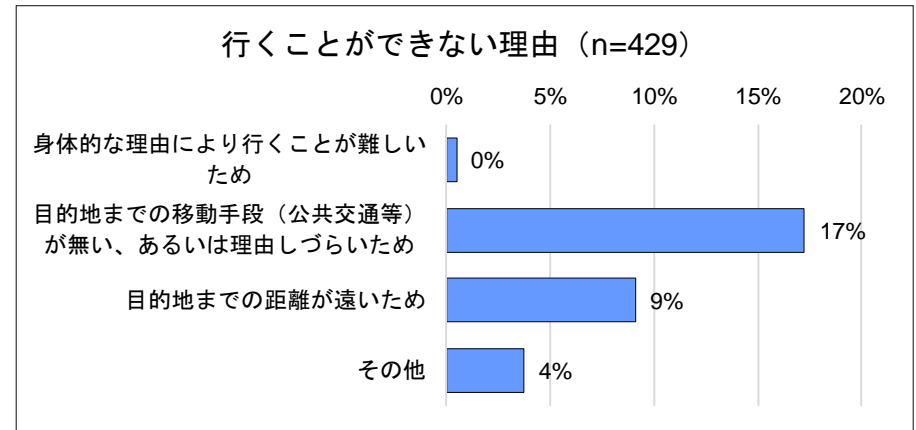
普段の生活の中で、行く必要があると
思っているにもかかわらず行くことが困難な場所

- ・ 困難な場所は「ない」との回答が多い。



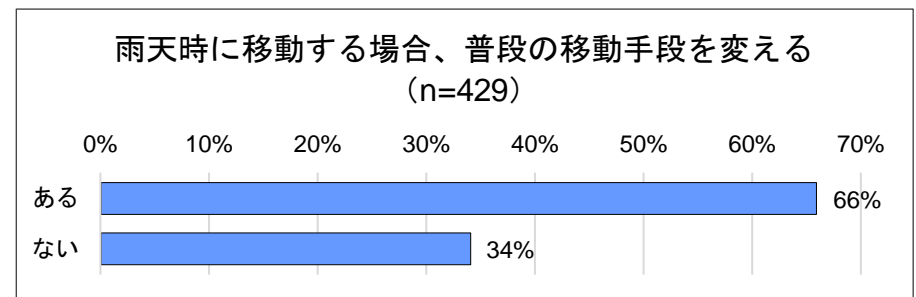
行くことが出来ない理由

- ・ 行くことが困難な理由は以下の通り。



雨天時に移動する場合、普段の移動手段を
変えることはあるか

- ・ 「ある」が約66%と多くなっている。
- ・ 雨天時の場合、移動手段を変えている方が多くみられる。



※無回答、不明回答を除いて集計

5. アンケート調査結果まとめ

55

● 各アンケートの結果について [全体傾向]

	①高齢者 アンケート	②子育て世帯 アンケート	③調布市民 アンケート	④小学生保護者 アンケート
回答者数 ／配布数	682／2,000 (回答率 34.1%)	252／1,000 (回答率 25.2%)	41／—	429／—
外出状況 について	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>9割</u>が普段から外出。 ・ <u>午前中</u>の移動が多い。 ・ <u>徒歩</u>、<u>バス</u>の移動が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>午前中</u>の移動が多い。平日は<u>17時台</u>の移動も多い。 ・ <u>徒歩</u>、<u>自転車</u>の移動が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>8割</u>が普段から外出。 ・ <u>午前中</u>の移動が多い。 ・ <u>徒歩</u>の移動が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>午前中</u>の移動が多い。平日は<u>夕方</u>の移動も多い。 ・ <u>徒歩</u>、<u>自転車</u>、<u>自動車</u>の移動が多い。
困りごと について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「<u>今は困っていないが、将来の移動が不安</u>」の回答が多い。 ・ <u>運行頻度の増加</u>を求める声が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>移動手段の不足</u>、<u>希望時間帯</u>における移動の制約、<u>高低差</u>等の地理的制約での困りごとが多い。 ・ <u>雨天時</u>は移動手段を変える方が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「<u>困りごとはない</u>」が多い。 ・ 自宅周辺等、<u>さまざまな場所で乗降できる移動手段</u>を求める声が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>移動手段の不足</u>、<u>運行頻度の改善</u>、<u>将来の移動の不安</u>に関する困りごとが多い。 ・ <u>雨天時</u>は移動手段を変える方が多い。

5. アンケート調査結果まとめ

56

● 各アンケートの結果について [高齢者における移動困難有無別の分析結果]

	①高齢者アンケート	
	移動困難あり	移動困難なし
年代	・ 年齢の増加に伴い移動困難となる割合が高くなっている	
福祉サービス	<ul style="list-style-type: none">・ <u>9割程度</u>が利用していない・ 「移動困難なし」よりやや利用割合が高い	<ul style="list-style-type: none">・ <u>9割以上</u>が利用していない
外出の頻度	<ul style="list-style-type: none">・ 「<u>週3～4日</u>」の回答割合が高い	<ul style="list-style-type: none">・ 「<u>ほぼ毎日</u>」の回答割合が高い
困りごとについて	<ul style="list-style-type: none">・ <u>将来の移動に対する不安</u>を感じる人が多い・ <u>移動手段、運行頻度の不足</u>に関する回答割合が高い	<ul style="list-style-type: none">・ <u>将来の移動に対する不安</u>を感じる人が多い
解決するために必要なこと	<ul style="list-style-type: none">・ <u>運行頻度の充実、鉄道駅への接続</u>に関する意見の回答割合が高い	<ul style="list-style-type: none">・ <u>運行頻度の充実、鉄道駅への接続</u>に関する意見の回答割合が高い

< 参考 > 調査対象地域の考え方

57

● 高齢者アンケート調査、子育て世帯アンケート調査の対象地域の考え方

< 抽出条件 >

下記のいずれかに該当する町字を対象とする

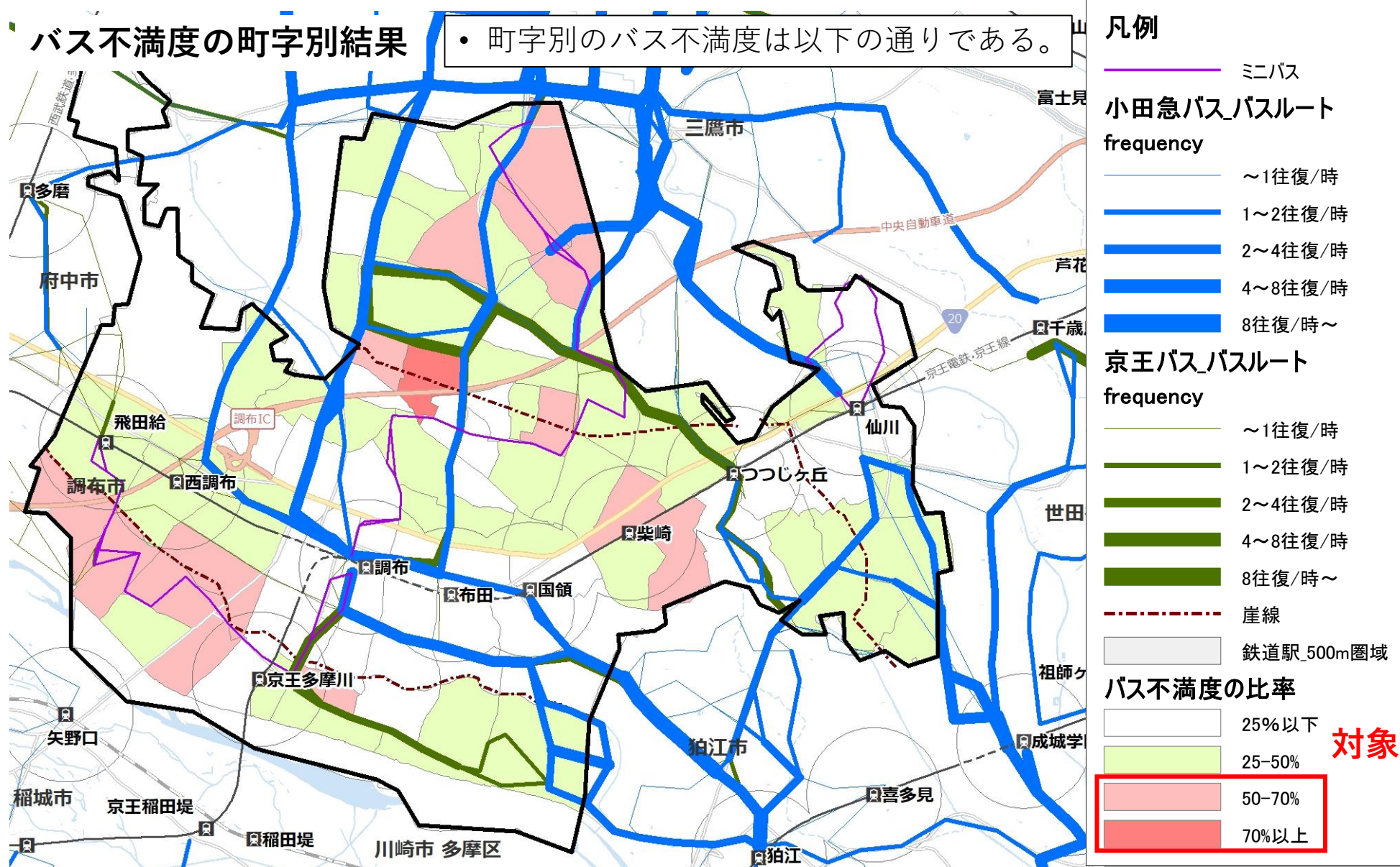
- 鉄道駅から500m、バス停から200m以遠の面積比率が25%以上の町字
- 令和5年度アンケートでバスに対する不満が50%以上の町字

※ただし、面積比率25%未満の町字であっても交通不便と考えられる地域である場合、調査対象とする。

※不満が50%未満の町字であっても、鉄道駅から500m以内の比較的アクセスがよいと考えられる地域である場合、調査対象から外す。

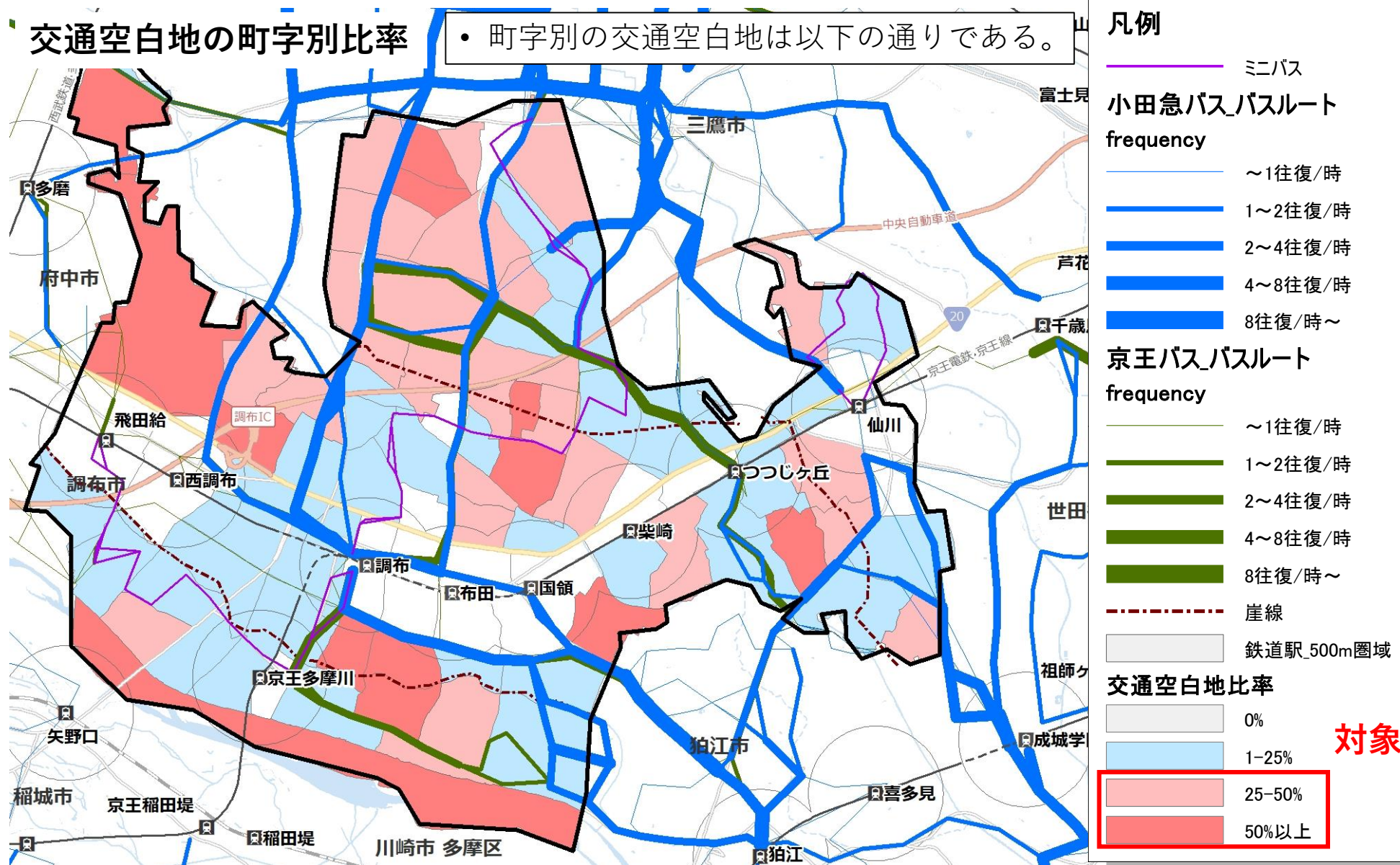
< 参考 > 調査対象地域の考え方

58



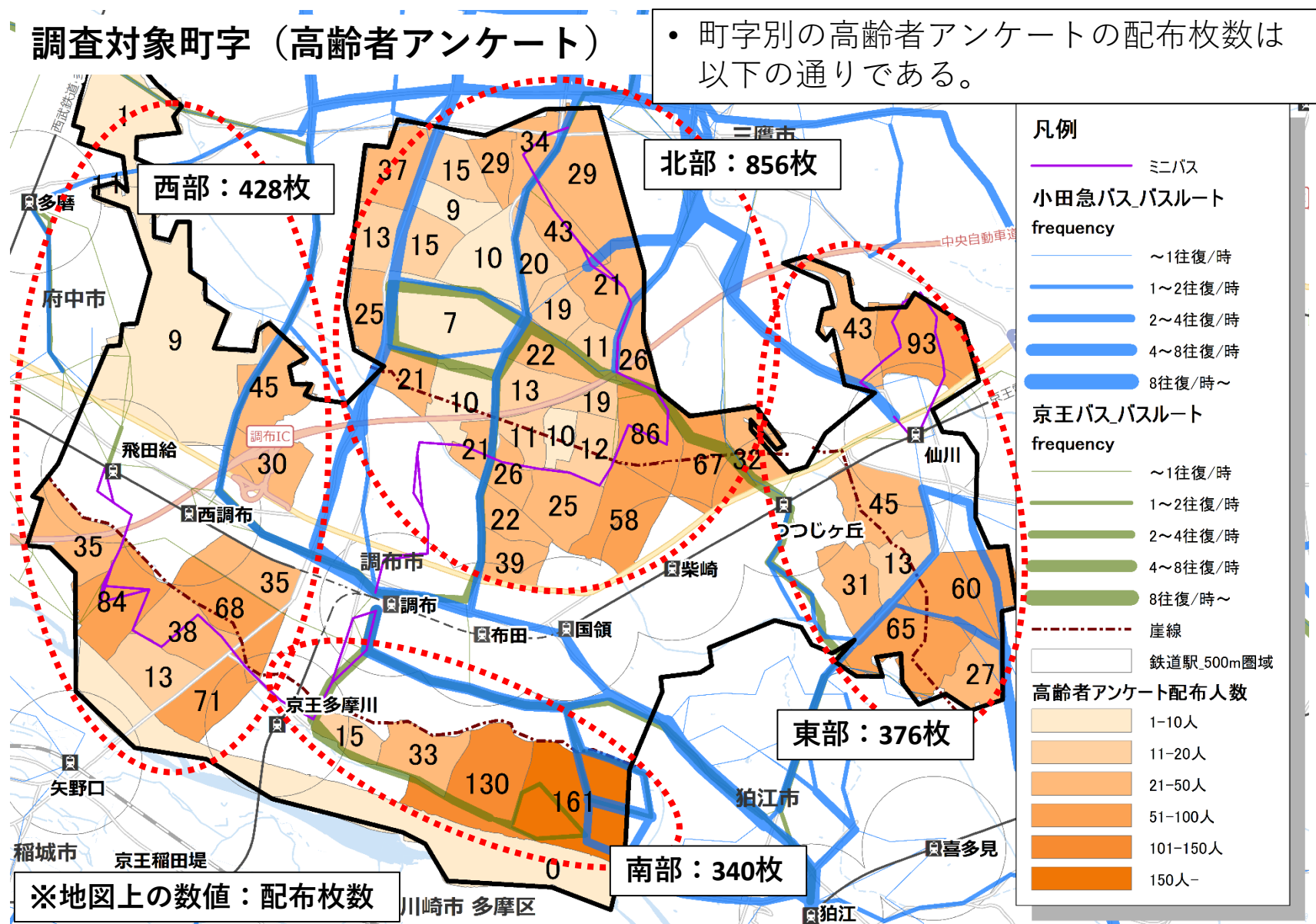
< 参考 > 調査対象地域の考え方

59



< 参考 > 調査対象地域の考え方

60



< 参考 > 調査対象地域の考え方

61

調査対象町字（子育て世帯アンケート）

- 町字別の子育て世帯アンケートの配布枚数は以下の通りである。

